

Nikon

ワイヤレストランスミッター

WT-7

使用説明書



- 製品をお使いになる前に本書をよくお読みください。
- 「安全上のご注意」(viiページ)も必ずお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、いつでも見られるところに保管してください。

Jp

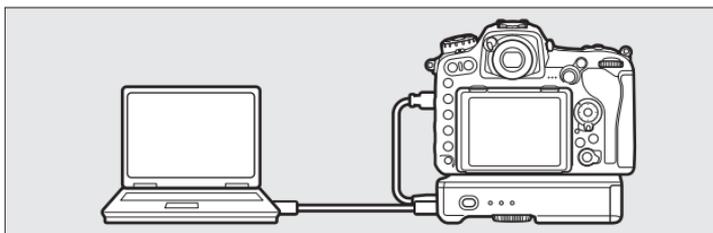
WT-7を使ってできること

この使用説明書では、ワイヤレストランスミッターWT-7とカメラを接続して、カメラをパソコンまたはFTPサーバーなどに有線または無線で接続する方法について説明しています。また、ネットワークに接続後の操作方法について説明しています。

WT-7とカメラを接続する前に、カメラとWT-7のファームウェアバージョンが最新になっているかを確認してください。ファームウェアバージョンが古い場合はバージョンアップを行ってください。バージョンアップの方法については、[図1](#)に記載の当社ホームページをご覧ください。

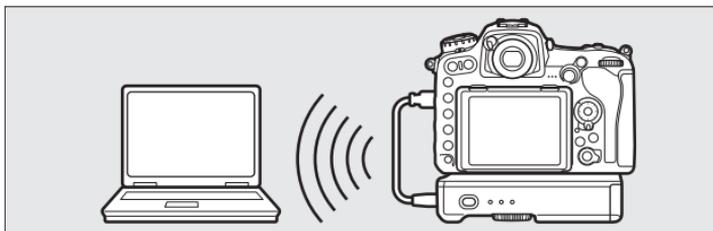
WT-7のネットワーク機能を使う前に、カメラをネットワークに接続してください。

有線で接続する



- パソコンと接続する ([図11](#))
- FTPサーバーと接続する ([図62](#))

無線で接続する

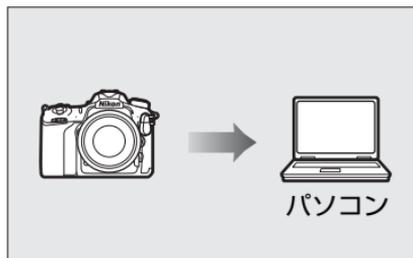


- パソコンと接続する ([図19](#))
- FTPサーバーと接続する ([図69](#))

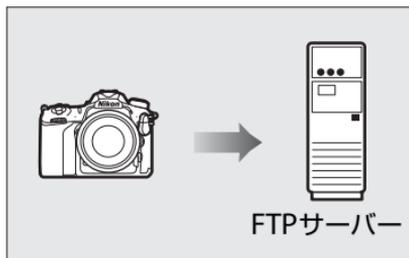
Model Name : WT-7 (N1504)
Model Name : WT-7B (N1535)

Model Name : WT-7A (N1534)
Model Name : WT-7C (N1536)

撮影した静止画および動画を送信する

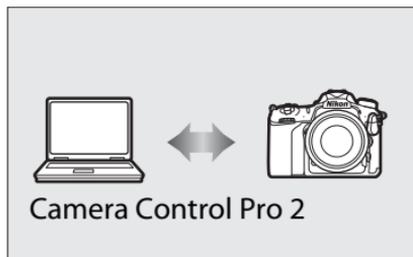


PC画像送信モード (☞33)

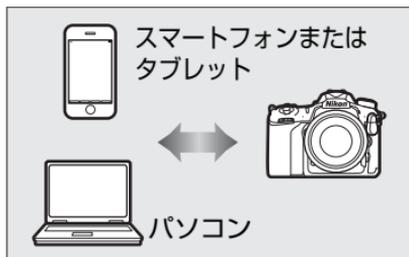


FTP画像送信モード (☞84)

カメラをコントロールして撮影したり、画像データを 確認したりする



カメラコントロールモード
(☞39)



HTTPサーバーモード
(☞43)



「Nikon Manual Viewer 2」アプリ

ニコンデジタルカメラの説明書をスマートフォンやタブレットで見ることができるアプリです。App StoreまたはGoogle Playから無料でダウンロードできます。

* アプリおよび使用説明書をダウンロードするには、インターネットに接続できる環境が必要です（通信料が発生します）。

最新情報

下記アドレスのホームページで、サポート情報をご案内しています。

<http://www.nikon-image.com/support/>

商標説明

- XQDはソニー株式会社の商標です。
- SDロゴ、SDHCロゴ、およびSDXCロゴは、SD-3C, LLC.の商標です。
- Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- MacおよびOS X、iPhone、iPadは米国およびその他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- IOSの商標は、米国およびその他の国におけるCiscoのライセンスに基づき使用しています。
- その他の会社名、製品名は各社の商標、登録商標です。

表記について

- この使用説明書では、D500を使って画面やボタン操作を説明しています。
- 画像や動画を記録するカード（XQDメモリーカード、SDメモリーカードなど）のことを「メモリーカード」と表記しています。
- バッテリーチャージャーを「チャージャー」と表記しています。
- ご購入時に設定されている機能やメニューの設定状態を「初期設定」と表記しています。
- カメラの設定が初期設定であることを前提に操作の説明を行っています。

アップル・パブリック・ソース・ライセンスについて

本製品に含まれるApple mDNSソースコード（以下、本ファイル）は、アップル・パブリック・ソース・ライセンスの諸条件によって保護されています。アップル・パブリック・ソース・ライセンスは、<https://developer.apple.com/opensource/>から入手可能です。

本ファイルは、アップル・パブリック・ソース・ライセンスバージョン2.0（以下「ライセンス」といいます）に定められ、これに従うオリジナルコードまたはその修正版を含みます。お客様は、ライセンスを遵守しない限り、本ファイルを使用できません。本ファイルを使用する前に<http://www.opensource.apple.com/license/apsl/>からライセンス証書の一部入手し、これをお読みください。

ライセンスに基づいて頒布されるオリジナルコードおよび全ソフトウェアは、明示または黙示を問わず、いかなる保証も伴わず「現状のまま」頒布されます。また、アップル社は、本契約により、商品性、特定の目的についての適合性、安居権または第三者の権利を侵害していないことを含みこれらに限られないすべての当該保証を放棄しています。ライセンスに基づく権利および制限を管理する特定の条項に関してはライセンス証書をご覧ください。

電波に関するご注意

- 1 本製品は電波法に基づく認証および技術基準適合認定を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。
- 2 本製品の無線機能は、国や地域によって、法律により使用できない場合があります。ご購入された国以外での使用については、本書の裏表紙に記載のニコン カスタマーサポートセンターへお問い合わせください。
- 3 磁気、静電気、電波障害が発生するところでは本製品を使用しないでください。通信が不安定になることがあります。特に、近くで電子レンジを使用している場合には影響を受ける可能性があります。
※ 2.4GHz 帯の電波を使用している機器の近くで使用すると、電波干渉により通信速度が低下したり、通信が切断する場合があります。
- 4 本製品は、技術基準適合認定を受けていますので、次の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
 - 本製品を分解/改造すること
 - 本製品に印刷してある証明ラベルをはがすこと
- 5 本製品の使用する無線チャンネルが出荷時設定以外の場合は、次の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。
 - 産業・科学・医療用機器
 - 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局
 - 1 構内無線局（免許を要する無線局）
 - 2 特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
 - アマチュア無線局（免許を要する無線局）

- 6 本製品を使用する場合は、前項の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、次の事項に注意してください。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
 - 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用周波数を変更して、電波干渉をしないようにしてください。
 - その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、ニコンカスタマーサポートセンターへお問い合わせください。

この機器は、電波法に基づく認証を受けており、機器に添付されている以外の証明ラベルは次の通りです。



2.4GHz帯は変調方式としてDSSS、OFDM変調方式を採用し、与干渉距離は40mです。

5GHz帯域の電波を使用している機器は、インフラストラクチャーモードの100～140chを除き、屋外での使用は法律により禁止されています。

安全上のご注意

ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくご使用になり、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために重要な内容を記載しています。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。表示と意味は、次のようになっています。



危険

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が高いと想定される内容を示しています。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

絵表示の例



△記号は、注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



⊘記号は、禁止の行為（してはいけないこと）を告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は、行為を強制すること（必ずすること）を告げるものです。図の中や近くに具体的な強制内容（左図の場合はプラグをコンセントから抜く）が描かれています。

⚠ 警告



分解禁止

分解したり修理や改造をしないこと
感電したり、異常動作をしてケガの原因となります。



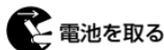
接触禁止

落下などによって破損し、内部が露出した時は、露出部に手を触れないこと
感電したり、破損部でケガをする原因となります。



すぐに修理依頼を

電源（電池やACアダプター）を抜いて、ニコンサービス機関に修理を依頼してください。



電池を取る

熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常時は、すみやかに電源（電池やACアダプター）を取り出すこと



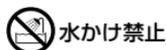
プラグを抜く

そのまま使用すると火災、やけどの原因となります。
電池を取り出す際、やけどに充分注意してください。



すぐに修理依頼を

電池を抜いて、ニコンサービス機関に修理を依頼してください。



水かけ禁止

水につけたり、水をかけたり、雨にぬらさない
感電や発火などの事故や故障の原因になります。



使用禁止

引火、爆発のおそれのある場所では使わない
プロパンガス、ガソリン、可燃性スプレーなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災の原因になります。



保管注意

幼児の口に入る小さな付属品は、幼児の手の届くところに置かない
幼児の飲み込みの原因となります。
万一飲み込んだときは直ちに医師にご相談ください。



使用禁止

ACアダプター使用時に雷が鳴り出したら、電源プラグに触れないこと
感電の原因となります。
雷が鳴り止むまで機器から離れてください。



警告

指定の電源（電池、ACアダプター）を使う
指定以外のものを使用すると、事故や故障の原因になります。

⚠ 注意



感電注意

ぬれた手でさわらない
感電の原因になることがあります。



使用注意

製品の電源がONの状態、長時間直接触れないこと
使用中に温度が高くなる部分があり、低温やけどの原因になることがあります。



保管注意

製品は、幼児の手の届くところに置かない
ケガの原因になることがあります。

⚠ 注意



使用注意

航空機内での使用については、航空会社の指示に従う
病院内での使用については、病院の指示に従う



電池を取る

長期間使用しないときは電源（電池やACアダプター）を外すこと
電池の液もれにより、火災、ケガや周囲を汚損する原因となることがあります。



プラグを抜く

ACアダプターをご使用の際には、ACアダプターを取り外し、その後電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。



禁止

本機器やACアダプターは布団でおおったり、つつんだりして使用しないこと



放置禁止

熱がこもりケースが変形し、火災の原因になることがあります。
窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない
故障や火災の原因となることがあります。



危険（専用リチウムイオン充電電池について）



禁止

電池を火に入れたり、加熱しないこと
液もれ、発熱、破裂、発火の原因になります。



分解禁止

電池を分解しない
液もれ、発熱、破裂、発火の原因になります。



危険

電池、または電池を入れた本製品に強い衝撃を与えたり、投げたりしないこと
液もれ、発熱、破裂、発火の原因になります。



危険

専用の充電器を使用すること
液もれ、発熱、破裂、発火の原因になります。



危険

ネックレス、ヘアピンなどの金属製のものと一緒に持ち運んだり、保管しないこと
ショートして液もれ、発熱、破裂、発火の原因になりますので、端子カバーを付けて絶縁してください。



使用禁止

Li-ionリチャージャブルバッテリー EN-EL15は、WT-7に対応しています。EN-EL15に対応していない機器には使用しないこと
液もれ、発熱、破裂、発火の原因になります。



水かけ禁止

水につけたり、ぬらさないこと
液もれ、発熱、発火の原因となります。



警告（専用リチウムイオン充電電池について）



警告

電池からもれた液が目に入ったときはすぐにきれいな水で洗い、
医師の治療を受けること

そのままにしておくと、目に傷害を与える原因となります。



保管注意

電池は、幼児の手の届くところに置かない

幼児の飲み込みの原因となります。

万一飲み込んだ場合は直ちに医師にご相談ください。



警告

変色・変形、そのほか今までと異なることに気づいたときは、使用し
ないこと

液もれ、発熱、破裂、発火の原因になります。



警告

充電の際に所定の充電時間を超えても充電が完了しないときは、
充電をやめること

液もれ、発熱、破裂、発火の原因になります。



警告

電池をリサイクルするときや、やむなく廃棄するときはビニール
テープなどで接点部を絶縁すること

他の金属と接触すると、発熱、破裂、発火の原因となります。二
コンサーブス機関やリサイクル協力店にご持参くださるか、お住
まいの自治体の規則に従って廃棄してください。



注意（専用リチウムイオン充電電池について）



使用注意

電池からもれた液が皮膚や衣服に付いたときはすぐにきれいな水
で洗うこと

そのままにしておくと、皮膚がかぶれたりする原因となります。



使用注意

充電中の電池に長時間直接接触れないこと

充電中に温度が高くなる部分があり、低温やけどの原因になるこ
とがあります。

ご確認ください

●本製品を安心してお使いいただくために

本製品は、当社製のカメラおよびアクセサリ（バッテリー、チャージャー、ACアダプターなど）に適合するように作られておりますので、当社製品との組み合わせでご使用ください。

- Li-ionリチャージャブルバッテリー EN-EL15には、ニコン純正品であることを示すホログラムシールが貼られています。
- 模倣品のバッテリーをお使いになると、本製品の十分な性能が発揮できないほか、バッテリーの異常な発熱や液もれ、破裂、発火などの原因となります。
- 他社製品や模倣品と組み合わせてお使いになると、事故・故障などが起こる可能性があります。その場合、当社の保証の対象外となりますのでご注意ください。

●大切な撮影データを送信する前に

大切な撮影データ（結婚式や海外旅行など）を送信する前には、必ず送信テストを行って正常に機能することを事前に確認してください。本製品の故障に起因する付随的損害（撮影に要した諸費用および利益喪失等に関する損害等）についての補償はご容赦願います。

●保証書について

この製品には「保証書」が付いていますのでご確認ください。「保証書」は、お買い上げの際、ご購入店からお客様へ直接お渡しすることになっています。必ず「ご購入年月日」「ご購入店」が記入された保証書をお受け取りください。「保証書」をお受け取りにならないと、ご購入1年以内の保証修理が受けられないこととなります。お受け取りにならなかった場合は、ただちに購入店にご請求ください。

●使用説明書について

- この使用説明書の一部または全部を無断で転載することは、固くお断りいたします。
- 製品の外観・仕様・性能は予告なく変更することがありますので、ご承知ください。
- 使用説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 使用説明書の内容が破損などによって判読できなくなったときは、下記のホームページから使用説明書のPDFファイルをダウンロードできます。

<http://downloadcenter.nikonimglib.com/>

ニコンサービス機関で新しい使用説明書を購入することもできます（有料）。

●著作権について

カメラで著作物を撮影または録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、個人として楽しむなどの目的であっても、実演や興行、展示物などは、撮影や録音が制限されている場合がありますのでご注意ください。

●本製品は無線LANまたは有線LAN機器としてお使いください。

無線LANまたは有線LAN機器以外としての使用による損害は、当社では一切の責任を負いません。

- 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
- 無線LANまたは有線LAN機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途では、使用システムの安全設計や故障に対する適切な処置をしてください。

●本製品の輸出、持ち出しに係わるご注意

本製品は米国輸出管理規則Export Administration Regulations (EAR) を含む米国法の対象です。EARの輸出規制国(キューバ、イラン、北朝鮮、スーダン、シリア：変更される可能性があります)以外への輸出や持ち出しは、米国政府の許可は不要です。

目次

WT-7 を使ってできること.....	ii
電波に関するご注意.....	v
安全上のご注意.....	vii
ご確認ください.....	xi

ご使用になる前に **1**

はじめに.....	1
各部の名称.....	3
WT-7 のネットワーク機能について.....	4
使用前の準備.....	6
WT-7 にバッテリーを入れる.....	6
カメラに WT-7 を取り付ける.....	7
カメラと WT-7 を USB ケーブルで接続する.....	7
Wireless Transmitter Utility をパソコンにインストールする.....	8

PC 画像送信モード / カメラコントロールモード / HTTP サーバーモードを使用する **11**

カメラとパソコンを有線 LAN で接続する.....	11
ステップ 1 : WT-7 とパソコンをイーサネットケーブル で接続する.....	12
ステップ 2 : 通信に使用する機器として有線 LAN を選ぶ.....	13
ステップ 3 : 接続ウィザードで接続設定を登録する.....	14
ステップ 4 : Wireless Transmitter Utility を使用して カメラとパソコンをペアリングする.....	17
カメラとパソコンを無線 LAN で接続する.....	19
ステップ 1 : カメラと WT-7 の準備を行う.....	21
ステップ 2 : 通信に使用する機器として無線 LAN を選ぶ.....	22
ステップ 3 : 接続ウィザードで接続設定を登録する.....	22
ステップ 4 : カメラと WT-7 の接続設定を行う.....	30
PC 画像送信モード.....	33
カメラコントロールモード.....	39
HTTP サーバーモード.....	43

パソコンまたは Android OS の Web ブラウザーで 操作する場合.....	49
iPhone の Web ブラウザーで操作する場合.....	57

FTP 画像送信モードを使用する **62**

カメラと FTP サーバーを有線 LAN で接続する.....	62
ステップ 1：カメラ、WT-7、FTP サーバーを接続する.....	63
ステップ 2：通信に使用する機器として有線 LAN を選ぶ.....	64
ステップ 3：接続ウィザードで接続設定を登録する.....	65
カメラと FTP サーバーを無線 LAN で接続する.....	69
ステップ 1：カメラと WT-7 の準備を行う.....	71
ステップ 2：通信に使用する機器として無線 LAN を選ぶ.....	72
ステップ 3：接続ウィザードで接続設定を登録する.....	72
ステップ 4：FTP サーバーの設定を行う.....	80
FTP 画像送信モード.....	84

メニューガイド **89**

ハードウェアの選択.....	89
接続設定.....	90
接続設定を選ぶ.....	90
接続設定をカメラに追加する.....	91
メモリーカードを使用.....	91
接続設定を削除する.....	91
接続設定を編集する.....	92
オプション.....	96
撮影後自動送信.....	96
送信後ファイル削除.....	96
RAW + JPEG 送信設定.....	96
同名ファイルの上書き.....	97
未送信画像プロテクト.....	97
送信記録の保存.....	97
フォルダー送信.....	97
全送信マーク解除.....	97
HTTP ログイン設定.....	98
電池チェック.....	98
省電力設定.....	98

オートパワーオフ時間	98
MAC アドレス	98
ファームウェアバージョン	99

資料

100

Wireless Transmitter Utility を使用して接続設定を行う	100
FTP サーバーを設定する	102
FTP 画像送信モード、HTTP サーバーモードを手動で設定する	108
接続設定を手動で設定する	108
トラブルシューティング	110
主な仕様	112
索引	115
ニコンプラザのご案内	118
修理サービスのご案内	119

ご使用になる前に

はじめに

ワイヤレストランスミッターWT-7をご使用の前に、この使用説明書をよくお読みになり、内容を十分に理解してから正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

本文中の記号について

使用説明書は、次の記号を使用しています。必要な情報を探るときにご活用ください。



本製品の故障を防ぐために、使用前に注意していただきたいことや守っていただきたいことを記載しています。



本製品を使用する前に知っておいていただきたいことを記載しています。



使用説明書上で関連情報が記載されているページです。

必要な基本知識

この使用説明書は、無線LAN、イーサネット（有線LAN）、FTPサーバーに関する基本的な知識のあるお客様を対象としています。無線LANアクセスポイント、FTPサーバー等の動作環境および設定方法については、各メーカーにお問い合わせいただくか、市販の参考書籍などでご確認ください。Windows 10、Windows 8.1、Windows 7とMacのOS Xでの無線LAN接続時の設定方法については、接続先設定用ソフトウェアWireless Transmitter Utilityのヘルプもご参照ください。

カスタマーサポート

下記アドレスのホームページで、サポート情報をご案内しています。

<http://www.nikon-image.com/support/>

使用しているカメラのボタン操作について

この使用説明書に記載されているボタン操作は、D500のボタン操作です。ご使用のカメラによっては、ボタン操作が異なる場合があります。

この使用説明書で使用するOSの画面について

OSの種類やバージョンの違いによって、画面の外観や操作が本書に掲載されているものと一部異なる場合があります。OS特有の操作や表示画面については、ご使用のOSの使用説明書をご覧ください。

WT-7の付属品について

WT-7の付属品は次のとおりです。ご使用になる前にご確認ください。

※ バッテリー（EN-EL15）は付属していません。

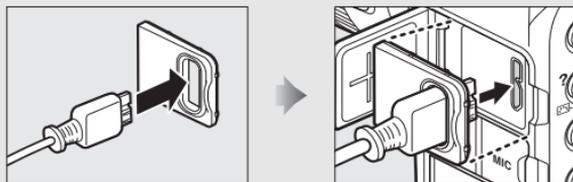
- | | |
|---------------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 使用説明書（本書） | <input type="checkbox"/> USBケーブルB |
| <input type="checkbox"/> 保証書 | <input type="checkbox"/> USBケーブルゴムUF3-RU14 |
| <input type="checkbox"/> ケースCF-WT7 | <input type="checkbox"/> USBケーブル用端子カバー UF-7 |
| <input type="checkbox"/> ストラップAN-CP24 | |

USBケーブル用端子カバーの取り付け方

USBケーブル用端子カバーを取り付けると、カメラやWT-7からUSBケーブルが不用意に外れることを防げます。

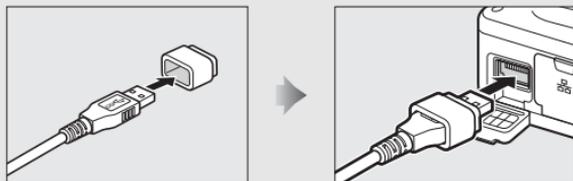
カメラ側：

付属のUSBケーブル用端子カバー UF-7を使用します。

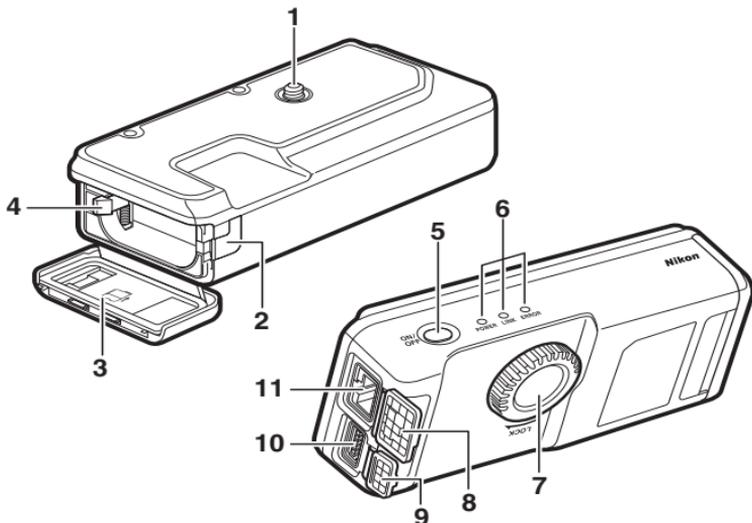


WT-7側：

付属のUSBケーブルゴムUF3-RU14を使用します。



各部の名称



- | | | | |
|---|---------------|----|---------------|
| 1 | カメラ取付けネジ | 7 | カメラ取り付けノブ |
| 2 | パワーコネクターカバー | 8 | イーサネット接続端子カバー |
| 3 | バッテリー室カバー | 9 | USB端子カバー |
| 4 | バッテリーロックレバー | 10 | USB端子 |
| 5 | 電源スイッチ | 11 | イーサネット接続端子 |
| 6 | LEDランプ | | |
| | POWER (緑色/黄色) | | |
| | LINK (緑色) | | |
| | ERROR (オレンジ色) | | |

POWER LEDランプについて

POWER LEDランプの色は次の状態を表しています。

緑色：電源がONの状態です。

黄色：電源がOFFになる前に緑色から黄色に変わります。

点滅：バッテリーの残量が10%以下です。バッテリーを交換してください。

WT-7のネットワーク機能について

カメラにワイヤレストランスミッター WT-7を接続すると、有線LANまたは無線LANでパソコンやFTPサーバーに対して画像を送信したり、パソコンからカメラを操作したりできます。

WT-7で使用できる機能は次のとおりです。

機能	説明
FTP画像送信モード ( 84)	メモリーカードに記録した静止画および動画、撮影直後の静止画をパソコンやFTPサーバーに保存できます。
PC画像送信モード ( 33)	
カメラコントロール モード ( 39)	別売のCamera Control Pro 2で、カメラをコントロールしたり、撮影した静止画および動画をパソコンに保存できます。
HTTPサーバーモード ( 43)	パソコンやスマートフォンのWebブラウザからメモリーカードに記録した画像などの閲覧やリモート撮影ができます。

- この使用説明書では、パソコンやFTPサーバーのことを「接続先」、パソコンやFTPサーバーの情報を設定することを「接続先の設定」と表記しています。

カメラおよびWT-7に使用する電源について

接続先の設定中や画像送信時に電源がきれないように、残量が充分にあるバッテリーを使用するか、カメラおよびWT-7に対応した別売のACアダプターをお使いください。カメラに装着するバッテリーの充電方法や、ACアダプターの種類については、カメラの使用説明書をご覧ください。

FTPサーバーについて

- Windows 10 Enterprise/Windows 10 Pro/Windows 10 Home、Windows 8.1 Enterprise/Windows 8.1 Pro/Windows 8.1 Windows 7 Ultimate/Professional/Enterprise の場合は、OS に標準装備されているFTPサーバー機能 (IIS (Internet Information Services) やFTPサービスなど) を利用してFTPサーバーを構築できます。
- インターネットを経由したFTPサーバーへの通信、およびサードパーティー製FTPソフトによって構築したFTPサーバーでの動作はサポートしていません。

イーサネット接続について

イーサネットケーブルを接続して使用する場合は、無線LANの設定は不要です。

HTTPサーバーモードについて

インターネットを経由したHTTPサーバーモードの動作はサポートしていません。

ルーターを経由した接続について

- 接続先がパソコンの場合、ルーターを越えて別のネットワークに接続することはできません。同じネットワーク内のパソコンとのみ接続できます。
- 接続先がFTPサーバーの場合は、ルーターを経由して接続することができます。

ポート番号について

FTPサーバーに接続する場合、FTPサーバーの種類が [FTP] のときはTCPポート21、32768～61000、[SFTP] のときはTCPポート22、32768～61000を使用します。パソコンに接続する場合のポートは、TCPポート15740、UDPポート5353を使用します。ファイアーウォールを設定しているパソコンでは、ファイアーウォールにポート番号の例外設定を行わないと、WT-7とパソコン間で転送ができない場合があります。

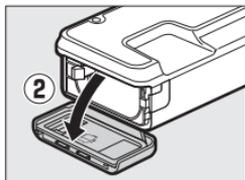
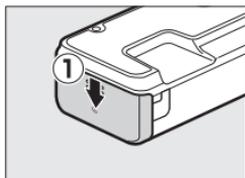
使用前の準備

WT-7にバッテリーを入れる

WT-7はLi-ionリチャージャブルバッテリーEN-EL15 (1個) を使用します。

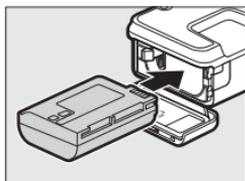
1 バッテリー室カバーを開ける

- バッテリー室カバーを矢印の方向にスライドさせます (①)。
- バッテリー室カバーを開きます (②)。



2 バッテリーを入れる

- バッテリーロックレバーをバッテリー側面で押しながら、バッテリーを奥まで入れると、ロックレバーがバッテリーに掛かって固定されます。
- バッテリーの充電方法やその他の注意事項などについては、バッテリーとチャージャーそれぞれの使用説明書をご覧ください。



3 バッテリー室カバーを閉じる

- バッテリー室カバーを閉じて、手順1とは逆の方向にスライドさせながら固定します。
- バッテリー室カバーがしっかりと閉じていることを確認してください。



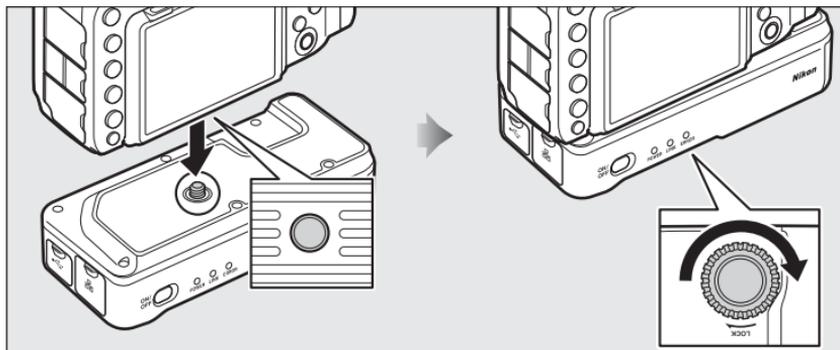
WT-7に装着したバッテリーの残量確認について

WT-7を使うときは、残量の充分にあるバッテリーをお使いください。バッテリーの残量は、WT-7とカメラを接続してから (□7)、カメラのメニューを使って確認できます。確認方法については、「メニューガイド」の [電池チェック] (□98) をご覧ください。

カメラにWT-7を取り付ける

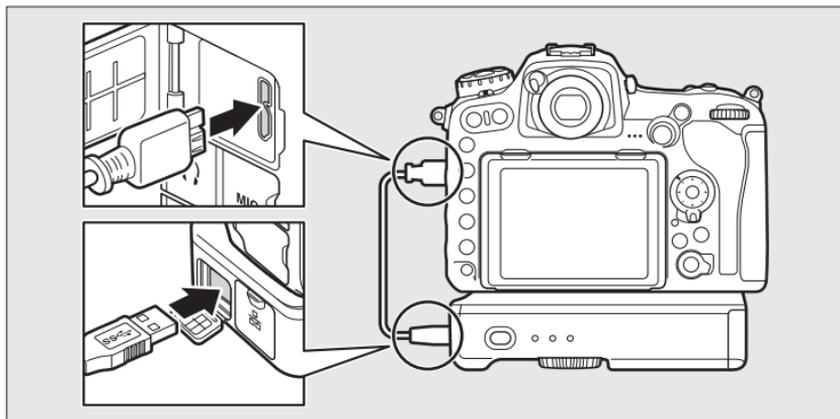
カメラの三脚ネジ穴とカメラ取り付けネジを合わせて、カメラ取り付けノブを**LOCK**の指標の方向に回して固定します。

- カメラにWT-7を取り付ける前に、カメラ本体の電源がOFFになっていることを確認してください。



カメラとWT-7をUSBケーブルで接続する

カメラとWT-7の接続には、付属のUSBケーブルを使用します。



Wireless Transmitter Utilityをパソコンにインストールする

使用前の準備

Wireless Transmitter Utility (ワイヤレストランスミッターユーティリティー) は、PC画像送信モードまたはカメラコントロールモードで接続時のペアリング (□17) や接続設定の登録を行うソフトウェアです。下記のホームページからダウンロードして、インストールしてください。ソフトウェアの最新情報や動作環境もご確認ください。

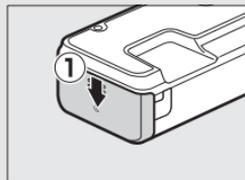
<http://downloadcenter.nikonimglib.com/>

- カメラのファームウェアおよびWireless Transmitter Utilityは、必ず最新版にバージョンアップしてお使いください。

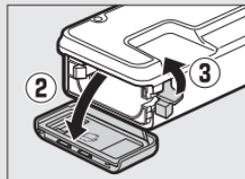
WT-7に使用する電源について

接続先の設定中や画像送信時に電源がきれないように、残量が充分にあるバッテリーを使用するか、別売のパワーコネクター EP-5BとACアダプター EH-5bをお使いください。ACアダプター EH-5/EH-5aも使えます。パワーコネクターの取り付け方は次の通りです。

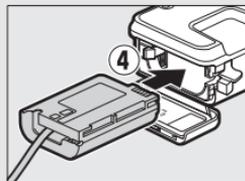
- バッテリー室カバーを矢印の方向にスライドさせます (①)。



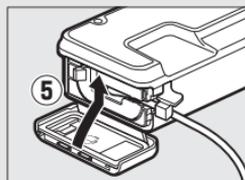
- バッテリー室カバーを開きます (②)。
- パワーコネクターカバーを開けます (③)。



- バッテリーロックレバーをパワーコネクターの側面で押しながら、パワーコネクターを奥まで入れると、ロックレバーがパワーコネクターに掛かって固定されます (④)。



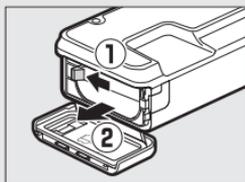
- パワーコネクターのコードが、パワーコネクターカバーを開けた部分から出るように注意して、バッテリー室カバーを閉じます (⑤)。
- バッテリー室カバーがしっかりと閉じていることを確認してください。



バッテリーの取り外しについて

WT-7に装着したバッテリーは、バッテリー室カバーを開けてから図のように取り外してください。

- バッテリーの取り外しの際には、バッテリーが飛び出して落下しないようにご注意ください。



WT-7の節電機能について

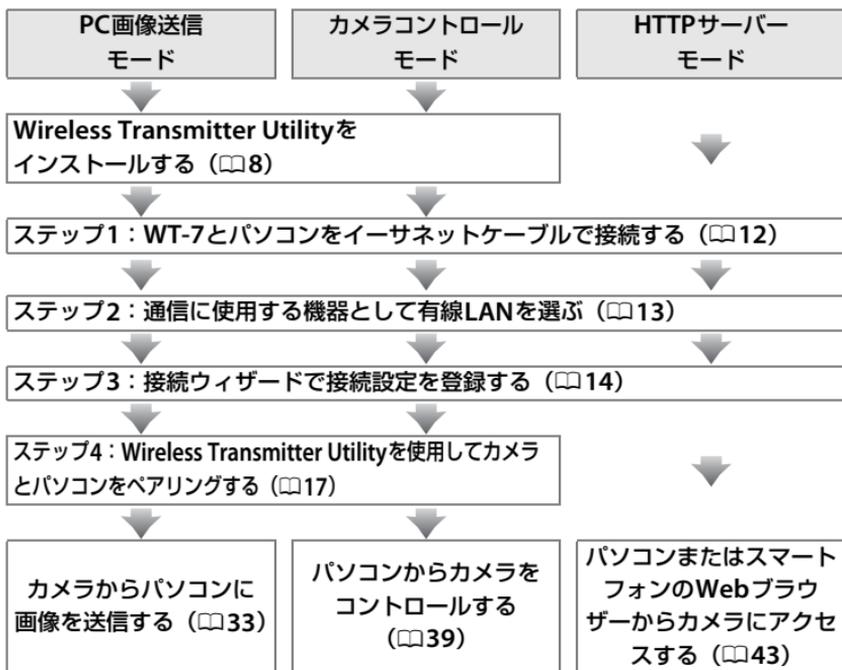
セットアップメニュー [ネットワーク] の [オプション] から [オートパワーオフ時間] (□98) を選ぶと、バッテリーの消耗を抑えるために、カメラとWT-7のUSB接続が終了またはカメラの電源をOFFにしてからWT-7の電源が自動的にOFFになるまでの時間を設定できます。

PC画像送信モード/カメラ コントロールモード/HTTP サーバーモードを使用する

カメラとパソコンを有線LANで 接続する

カメラをパソコンに有線LANで接続する手順は次の通りです。

- 無線LANで接続する手順については□19ページをご覧ください。



ステップ1：WT-7とパソコンをイーサネットケーブルで接続する

- 接続を行う前に接続先のパソコンを起動して、ユーザーがログインしていることを確認してください。
- WT-7とパソコンが通信している間は、カメラやWT-7の電源をOFFにしたり、イーサネットケーブルを抜いたりしないでください。

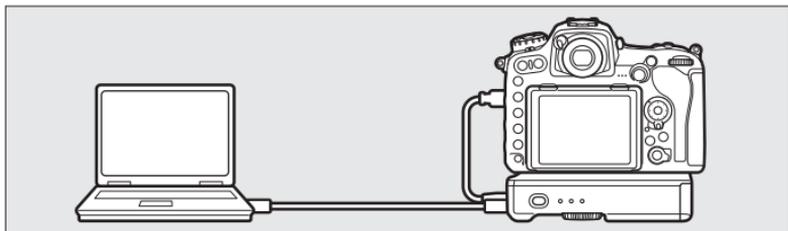
1 メモリーカードをカメラに挿入する

- カメラの電源がOFFになっていることを確認してください。
- カメラコントロールモード (□39) の場合は、メモリーカードを挿入しない状態でも使用できます。

2 WT-7をカメラに取り付ける (□7)

3 WT-7とパソコンをイーサネットケーブルで接続する

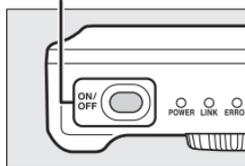
- イーサネットケーブルは、無理な力を加えず、端子にまっすぐに差し込んでください。



4 カメラの電源をONにする

- 5 WT-7の電源スイッチを約1秒間押して、電源をONにする

電源スイッチ

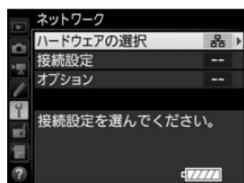


ステップ2：通信に使用する機器として有線LANを選ぶ

WT-7がパソコンとの通信に使用する機器として、有線LANを選びます。

- 1 セットアップメニューの【ネットワーク】
→ 【ハードウェアの選択】を選ぶ

- マルチセレクターの \odot を押すと、【有線LAN】または【無線LAN】を選ぶことができます。



- 2 【有線LAN】を選ぶ

- \odot ボタンを押すと【ネットワーク】画面に戻ります。



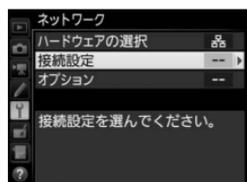
ステップ3：接続ウィザードで接続設定を登録する

カメラの接続ウィザードに従って、接続設定を登録します。

カメラとパソコンを有線LANで接続する

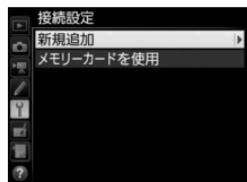
1 セットアップメニューの [ネットワーク] → [接続設定] を選ぶ

- マルチセレクターの  を押すと、カメラに登録されている接続設定の一覧が表示されます。



2 [新規追加] を選ぶ

-  を押すと追加方法の選択画面が表示されます。
- 接続設定がすでに9カ所設定されている場合は、[新規追加] は選べません。  (FORMAT) ボタンで不要な接続設定を削除してください (□91)。



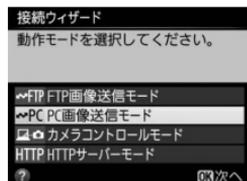
3 [接続ウィザード] を選ぶ

-  を押すと接続ウィザード画面が表示されます。



4 動作モード (□4) を選ぶ

- [PC画像送信モード]、[カメラコントロールモード]、[HTTPサーバーモード] のうちいずれかを選んで  を押すと、初期設定の接続設定名が表示されます。



5 接続設定名を入力する

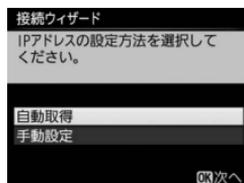
- 変更しない場合は、そのまま **[OK]** ボタンを押すと、IPアドレスの設定画面が表示されます。
- 設定した接続設定名は、セットアップメニュー **[ネットワーク]** の **[接続設定]** に一覧で表示されます。
- 接続設定名を変更するには、マルチセクターの **中央** ボタンを押します。接続設定名の入力方法については、カメラの使用説明書をご覧ください。画像モニターがタッチパネルの場合は、キーボードエリアで文字をタッチして入力することができます。



接続設定名

6 IPアドレスの設定方法を選んで設定する

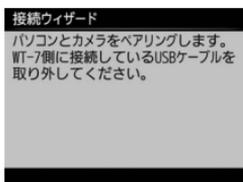
- IPアドレスの設定方法を選んで **[OK]** ボタンを押します。



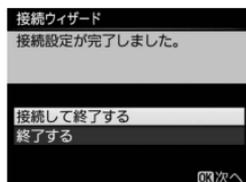
自動取得	カメラが自動でIPアドレスを取得します。IPアドレスを取得するとIPアドレス設定完了画面が表示されます。
手動設定	IPアドレス、サブネットマスクを手動で入力します。 <ul style="list-style-type: none"> ⬅️ または ➡️ を押して、変更したい桁を選びます。 ⬆️ または ⬇️ を押して、数値を変更します。 [OK] ボタンを押すと、IPアドレス設定完了画面が表示されます。

7 IPアドレスの設定を完了する

- IPアドレス設定完了画面で**OK**ボタンを押すと、動作モード別の設定画面が表示されます。
- 手順4 (□14) でHTTPサーバーモードを選んでいる場合は、手順8にお進みください。PC画像送信モードまたはカメラコントロールモードを選んでいる場合は、ステップ4 (□17) へお進みください。



PC画像送信モード/
カメラコントロールモード



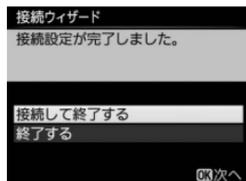
HTTPサーバーモード

ルーターを経由した接続について

接続先がパソコンの場合、ルーターを越えて別のネットワークに接続することはできません。同じネットワーク内のパソコンとのみ接続できます。

8 接続設定を完了する

- 終了の方法を選んで**OK**ボタンを押します。



接続して終了する	接続設定をカメラに登録して、登録された接続設定で通信を開始します。
終了する	接続設定をカメラに登録して終了します。

カメラの通信設定が完了しました。「HTTPサーバーモード」(□43)の説明へお進みください。

ステップ4 : Wireless Transmitter Utility を使用してカメラとパソコンをペアリングする

接続ウィザードの手順4 (□14) で [PC画像送信モード] または [カメラコントロールモード] を選んだ場合は、続けてカメラとパソコンのペアリングを行います。ペアリングを行うと、パソコンがカメラの接続先として設定されます。

1 パソコンとカメラを接続する

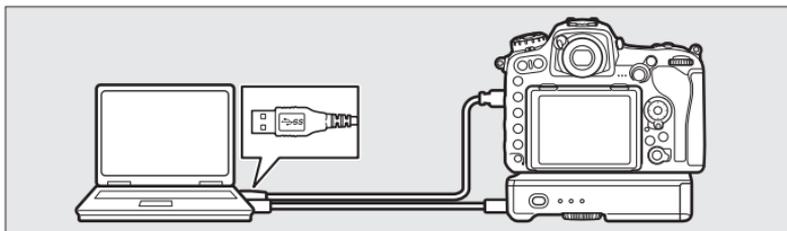
- WT-7からUSBケーブルを取り外して、パソコンに接続します。

接続ウィザード

パソコンとカメラをペアリングします。

USBケーブルでパソコンとカメラを接続してください。

パソコンで Wireless Transmitter Utilityを起動してください。



2 パソコンにインストールした Wireless Transmitter Utility を起動する

- Wireless Transmitter Utilityが自動的にパソコンとカメラのペアリングを行います。
- ペアリングが完了すると右のような画面が表示されます。この画面が表示されたらパソコンからUSBケーブルを取り外して、再度WT-7に接続します。

接続ウィザード

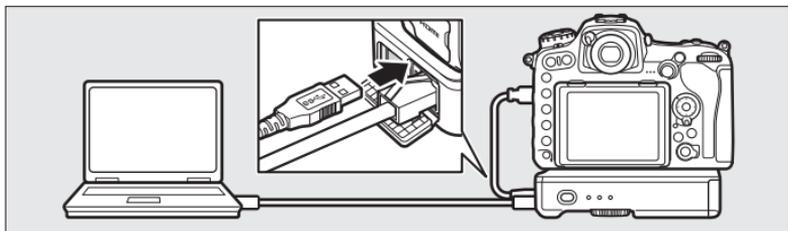
パソコンとカメラをペアリングします。

USBケーブルで、パソコンとカメラを接続してください。

パソコンで Wireless Transmitter Utilityを起動してください。

接続ウィザード

ペアリングが完了しました。パソコンからUSBケーブルを取り外してWT-7に接続してください。WT-7の電源がきれいている時は電源をいれてください。



3 接続設定を完了する

- 終了の方法を選んで **OK** ボタンを押します。

接続ウィザード

接続設定が完了しました。

接続して終了する
終了する

OK 次へ

接続して終了する	接続設定をカメラに登録して、登録された接続設定で通信を開始します。
終了する	接続設定をカメラに登録して終了します。

カメラの通信設定が完了しました。動作モードに応じて「PC画像送信モード」(□33) または「カメラコントロールモード」(□39) の説明へお進みください。

カメラとパソコンを無線LANで接続する

カメラをパソコンに無線で接続する手順は次の通りです。



無線LAN接続時の通信モードについて

無線LANで接続する場合、次の設定方法を選択できます。

インフラストラクチャーモード：



アクセスポイントモード：



WT-7用の無線LAN環境を設定する場合

この使用説明書はすでに無線LAN環境が設定されているお客様を対象としています。インフラストラクチャーモードで接続する場合は、パソコンと無線LANアクセスポイントがすでに接続されていることを前提に説明しています。

ステップ1：カメラとWT-7の準備を行う

接続を行う前に接続先のパソコンを起動して、ユーザーがログインしていることを確認してください。

- カメラとパソコンが通信している間は、カメラの電源をOFFにしないでください。

1 メモリーカードをカメラに挿入する

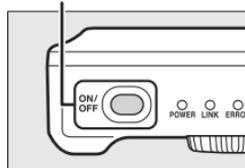
- カメラの電源がOFFになっていることを確認してください。
- カメラコントロールモード (□4) の場合は、メモリーカードを挿入しない状態でも使用できます。

2 WT-7をカメラに取り付ける (□7)

3 カメラの電源をONにする

- ### 4 WT-7の電源スイッチを約1秒間押して、電源をONにする

電源スイッチ

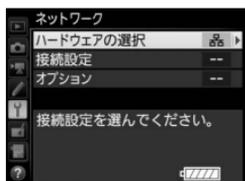


ステップ2：通信に使用する機器として無線LANを選ぶ

カメラがパソコンとの通信に使用する機器として無線LANを選びます。

1 セットアップメニューの [ネットワーク] → [ハードウェアの選択] を選ぶ

- マルチセクターの  を押し、[有線LAN] または [無線LAN] を選ぶことができます。



2 [無線LAN] を選ぶ

-  ボタンを押すと [ネットワーク] 画面に戻ります。

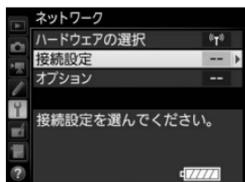


ステップ3：接続ウィザードで接続設定を登録する

カメラの接続ウィザードに従って、接続設定を登録します。

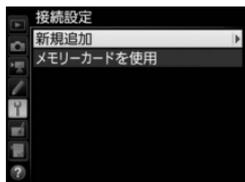
1 セットアップメニューの [ネットワーク] → [接続設定] を選ぶ

- マルチセクターの  を押し、カメラに登録されている接続設定の一覧が表示されます。



2 [新規追加] を選ぶ

-  を押しと追加方法の選択画面が表示されます。
- 接続設定がすでに9カ所設定されている場合は、[新規追加] は選べません。 (FORMAT) ボタンで不要な接続設定を削除してください。



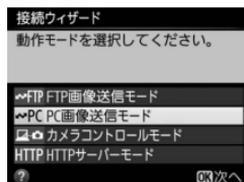
3 [接続ウィザード] を選ぶ

-  を押すと接続ウィザード画面が表示されます。



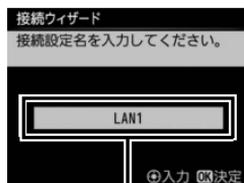
4 動作モード (4) を選ぶ

- [PC画像送信モード]、[カメラコントロールモード]、[HTTPサーバーモード] のうちいずれかを選んで  ボタンを押すと、初期設定の接続設定名が表示されます。



5 接続設定名を入力する

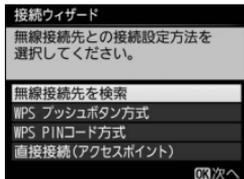
- 変更しない場合は、そのまま  ボタンを押すと、無線設定方法の選択画面が表示されます。
- 設定した接続設定名は、セットアップメニュー [ネットワーク] の [接続設定] に一覧で表示されます。
- 接続設定名を変更するには、マルチセレクターの **中央** ボタンを押します。接続設定名の入力方法については、カメラの使用説明書をご覧ください。画像モニターがタッチパネルの場合は、キーボードエリアで文字をタッチして入力することができます。



接続設定名

6 使用したい無線LANの設定方法を選ぶ

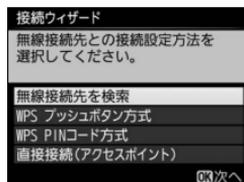
- お使いの通信環境に合わせて、無線LANの設定方法を選んで \odot ボタンを押すと、設定画面が表示されます。
- 選んだ設定方法に応じて、下記のページにお進みください。



無線接続先を検索	カメラの周辺の無線LANアクセスポイントを検索して、接続したいSSIDを選びます。 • □25にお進みください。
WPS プッシュボタン方式	無線LANアクセスポイントにWPSプッシュボタンがある場合に、ボタンを押すだけで無線LANアクセスポイントに接続できます。 • □27にお進みください。
WPS PINコード方式	カメラに表示されたPINコードを、パソコンで無線LANアクセスポイントに入力して接続します。 • □28にお進みください。
直接接続 (アクセスポイント)	アクセスポイントモードで接続します。カメラが無線LANアクセスポイントとして動作し、パソコンまたはFTPサーバーと直接接続します。 • □29にお進みください。

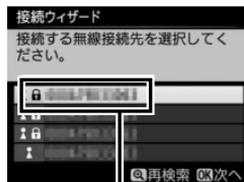
無線接続先を検索

接続ウィザードの手順6 (□24) で「無線接続先を検索」を選んだ場合は、カメラの周辺にある無線LANアクセスポイントを検索して、検出した接続先のSSIDが表示されます。



1 接続先のSSIDを選ぶ

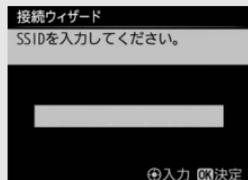
- 接続先のSSIDを選んでⓀボタンを押します。暗号ありのSSIDには🔒が表示されます。暗号あり🔒のSSIDを選んだ場合は、暗号キーの設定画面が表示されます。暗号なしの接続先を選んだ場合は手順3へお進みください。
- 無線LANアクセスポイントがSSIDを非公開にしている場合は、SSIDは空欄で表示されます。
- Ⓚボタンを押すと無線接続先を再検索します。



SSID

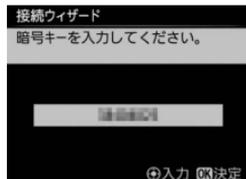
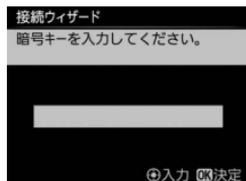
📎 SSIDが非表示に設定されている場合

無線LANアクセスポイントで、SSIDを表示しない設定にしている場合、検出されたSSID一覧にSSID名が表示されません。非表示のSSIDに接続したい場合、空欄になっている項目を選択してⓀボタンを押してください。マルチセレクターの中央ボタンを押して接続したいSSIDを入力し、Ⓚボタンを押してください。もう一度Ⓚボタンを押すと、暗号キーの設定画面が表示されます。



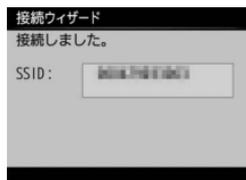
2 暗号キーを入力する

- 中央ボタンを押して暗号キーを入力します。
- 入力画面での文字の入力方法については、カメラの使用説明書をご覧ください。画像モニターがタッチパネルの場合は、キーボードエリアで文字をタッチして入力することができます。
- **OK** ボタンを押して、暗号キーの入力を完了します。
- もう一度 **OK** ボタンを押すと、接続を開始します。



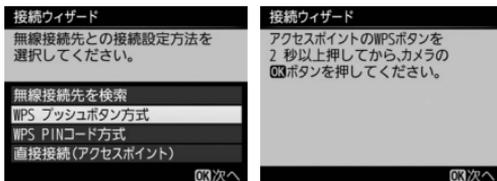
3 接続を確認する

- 接続に成功すると、右のような画面が数秒間表示されます。30ページへお進みください。



■ WPSプッシュボタン方式

接続ウィザードの手順 6 (□24) で [WPSプッシュボタン方式] を選んだ場合は、WPS設定の待機画面が表示されます。

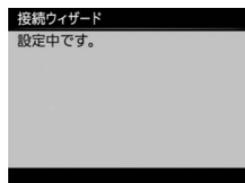


1 無線LANアクセスポイントのWPSボタンを押す

- WPSボタンについては、お使いの無線LANアクセスポイントの使用説明書をご覧ください。

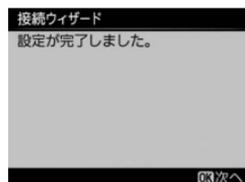
2 カメラの◎ボタンを押す

- WT-7が無線LANアクセスポイントに接続します。



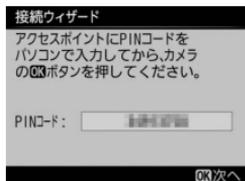
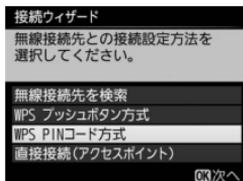
3 接続を確認する

- 接続に成功すると、右のような画面が表示されます。
- ◎ボタンを押して、30ページへお進みください。



■ WPS PINコード方式

接続ウィザードの手順 6 (□24) で [WPS PINコード方式] を選んだ場合は、WPS接続に必要なPINコードが表示されます。

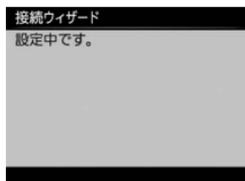


1 パソコンで、無線LANアクセスポイントにPINコードを入力する

- 無線LANアクセスポイントにPINコードを入力する方法については、お使いの無線LANアクセスポイントの使用説明書をご覧ください。

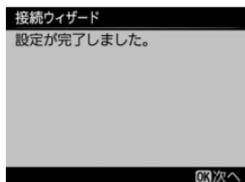
2 カメラのOKボタンを押す

- WT-7が無線LANアクセスポイントに接続します。



3 接続を確認する

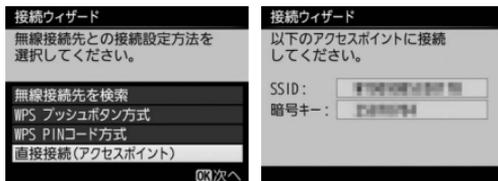
- 接続に成功すると、右のような画面が表示されます。
- OKボタンを押して、30ページへお進みください。



■ 直接接続（アクセスポイント）

接続ウィザードの手順6 (□24) で「**直接接続（アクセスポイント）**」を選んだ場合は、カメラが無線LANアクセスポイントとして動作し、SSIDと暗号キーが表示されます。

- パソコンまたはスマートフォンの使用説明書をご覧になり、それぞれの端末でカメラに表示されるSSIDと暗号キーを入力してください。入力すると、接続を開始します。
- 接続ウィザードの手順4 (□23) で「**PC画像送信モード**」または「**カメラコントロールモード**」を選んだ場合は□31の手順3へ、「**HTTPサーバーモード**」を選んだ場合は□32の手順5へお進みください。

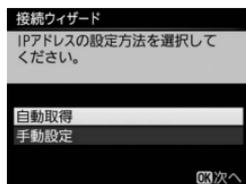


ステップ4：カメラとWT-7の接続設定を行う

- 接続ウィザードの手順6 (□24) で [無線接続先を検索]、[WPS プッシュボタン方式]、または [WPS PINコード方式] を選んだ場合は、続けてIPアドレスの設定を行います。
- 接続ウィザードの手順6 (□24) で [直接接続 (アクセスポイント)] を選んだ場合は、下記の手順にお進みください。
 - 動作モード (□23) を [PC画像送信モード] または [カメラコントロールモード] に設定した場合は、手順3へお進みください。
 - 動作モード (□23) で [HTTPサーバーモード] に設定した場合は、手順5へお進みください。

1 IPアドレスの設定方法を選んで設定する

- IPアドレスの設定方法を選んでOKボタンを押します。



自動取得	カメラが自動でIPアドレスを取得します。IPアドレスを取得するとIPアドレス設定完了画面が表示されます。
手動設定	IPアドレス、サブネットマスクを手動で入力します。 <ul style="list-style-type: none"> • ◀または▶を押して、変更したい桁を選びます。 • ▲または▼を押して、数値を変更します。 • OKボタンを押すと、IPアドレス設定完了画面が表示されます。

📌 ルーターを経由した接続について

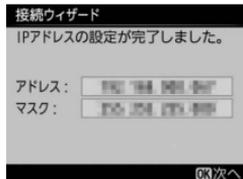
PC画像送信モードまたはカメラコントロールモードの場合、ルーターを越えて別のネットワークに接続することはできません。同じネットワーク内のパソコンとのみ接続できます。

📌 MACアドレスフィルタリングでアクセス制限されている場合

WT-7を接続する無線LAN環境がMACアドレスフィルタリングでアクセス制限されている場合は、MACアドレスフィルタリングにWT-7のMACアドレスを設定する必要があります。WT-7のMACアドレスは、カメラのセットアップメニューの [ネットワーク] の [オプション] にある [MACアドレス] で確認できます。

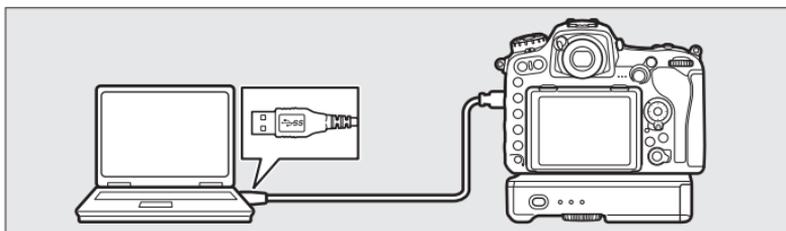
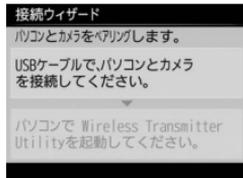
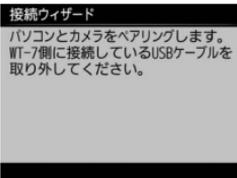
2 IPアドレスの設定完了画面でOKボタンを押す

- PC画像送信モードまたはカメラコントロールモードの場合、ペアリングの待機画面が表示されます。
- 動作モード（□23）でPC画像送信モードまたはカメラコントロールモードを選んでいる場合は、手順3へお進みください。HTTPサーバーモードを選んでいる場合は、手順5にお進みください。



3 パソコンとカメラを接続する

- WT-7からUSBケーブルを取り外して、パソコンに接続します。



4 パソコンにインストールした Wireless Transmitter Utility (8) を起動する

- Wireless Transmitter Utilityが自動的にパソコンとカメラのペアリングを行います。
- ペアリングが完了すると右のような画面が表示されます。この画面が表示されたらパソコンからUSBケーブルを取り外して、再度WT-7に接続します。

接続ウィザード

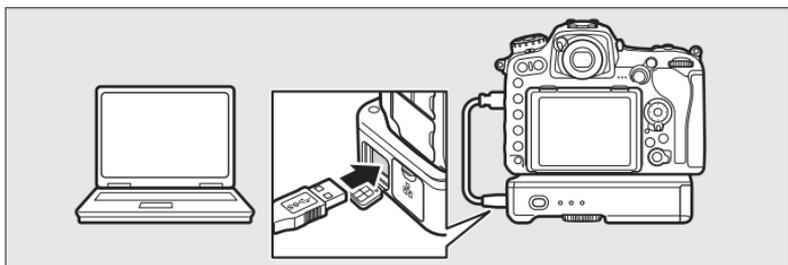
パソコンとカメラをペアリングします。

USBケーブルで、パソコンとカメラを接続してください。

パソコンで Wireless Transmitter Utilityを起動してください。

接続ウィザード

ペアリングが完了しました。パソコンからUSBケーブルを取り外してWT-7に接続してください。WT-7の電源がきれている時は電源を入れてください。



5 接続設定を完了する

- 終了の方法を選んで **OK** ボタンを押します。

接続ウィザード

接続設定が完了しました。

接続して終了する

終了する

OK 次へ

接続して終了する	接続設定をカメラに登録して、登録した接続設定で通信を開始します。
終了する	接続設定をカメラに登録して終了します。

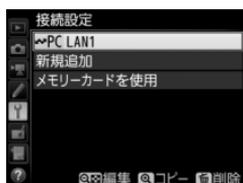
カメラの接続設定が完了しました。動作モードに応じて「PC画像送信モード」(33)、「カメラコントロールモード」(39)、「HTTPサーバーモード」(43)の説明へお進みください。

PC画像送信モード

メモリーカードに記録した静止画および動画をパソコンに保存できます。ここでは、すでにメモリーカードに記録済みの画像を送信する手順について説明します。

1 セットアップメニューの【ネットワーク】 →【接続設定】で、PC画像送信モードの 接続設定を選ぶ

- PC画像送信モードの接続設定には、PCが表示されています。
- **OK** ボタンを押すと、【ネットワーク】画面に戻ります。
- 接続が完了すると、【ネットワーク】画面で接続設定名が緑色で表示されます。



2 カメラの **▶** ボタンを押して1コマ表示モードまたはサムネイル表示モードにする

3 送信する画像を選ぶ



4 ① ボタンを押しながら、マルチセレクターの中央ボタンを押す

- 送信設定マーク（白色）が付加され、すぐに送信が始まります（送信マークが緑色に変わります）。
- 送信設定マークが付加された順番で送信されます。
- 送信が終了した画像には、送信済みマーク（青色）が表示されます。
- 送信終了した画像を再度送信したい場合は、① ボタンを押しながらマルチセレクターの中央ボタンを押して、送信済みマーク（青色）を外してから、もう一度送信設定マーク（白色）を付加してください。



撮影した画像を自動送信する

[ネットワーク] → [オプション] の [撮影後自動送信] を [する] に設定すると、撮影と同時に画像を自動送信できます (□96)。



✓ 送信中のご注意

送信中はメモリーカードやイーサネットケーブルの抜き差しを絶対に行わないでください。

✎ 保存先のフォルダーについて

送信された画像は、次のフォルダーに転送されます。

- Windows : \Users\"ユーザー名"\Pictures\Wireless Transmitter Utility
 - Mac : /Users/"ユーザー名"/Pictures/Wireless Transmitter Utility
- Wireless Transmitter Utilityを使うと、転送先のフォルダーを変更できます。

✎ インターバルタイマー撮影について

インターバルタイマー撮影中は、半押しタイマーがオフになると画像の送信が中断されるため、半押しタイマーを長めに設定することをおすすめします。

✎ 電波状態による送信の中断について

無線LAN接続時、電波状態によっては送信が一時中断されることがあります。この場合、電波状態が回復した後、カメラの電源をいったんOFFにして再度ONにすると、送信設定マークが表示された画像の送信を再開します。

送信をキャンセルするには

送信をキャンセルするには、再生画面で送信設定マーク（白色）または送信中マーク（緑色）が表示されている画像を選択して、**OK** ボタンを押しながらマルチセレクターの**中央**ボタンを押し、送信マークを外してください。

また、次の場合も送信がキャンセルされます。

- カメラの電源をOFFにする。
- [ネットワーク] → [オプション] → [全送信マーク解除] で [する] を選択する。

マーク表示について

送信予定の画像、送信中の画像および送信済みの画像には、次のようなマークが表示されます。

（白色）：送信予定の画像（送信設定マーク）

送信予定の画像の送信設定マークは白色で表示されます。

（緑色）：送信中の画像（送信中マーク）

画像の送信中は送信設定マークが緑色で表示されます。

（青色）：送信済みの画像（送信済みマーク）

画像が正常に送信された場合、送信設定マークが青色に変わります。



送信をキャンセルした場合のご注意

画像送信中にカメラまたはWT-7の電源をOFFにした場合、送信要求は保持されるため、再度それぞれの電源をONにすると、送信設定マークが表示された画像の送信を再開します。

✎ マーク表示を一括で削除するには

送信設定マーク、送信中マークおよび送信済みマークは、カメラのセットアップメニューの[ネットワーク] → [オプション] → [全送信マーク解除] (□97) を実行すると、一括で削除できます。

✎ 通信状態について

WT-7と接続先の通信状態は、WT-7のLEDランプまたはカメラのセットアップメニューの[ネットワーク]のトップ画面で確認できます。

• LEDランプ

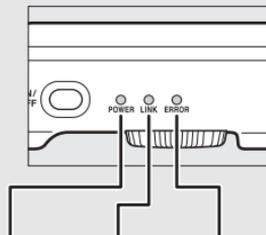
LEDランプは、次の状態を表しています。

POWER：電源供給状態を表しています。

LINK：電波の状態を5段階の点滅速度で表します。

点滅速度が速いほど送信速度も速くなります。

ERROR：エラーまたは故障の場合に点滅します。



LEDランプの意味

状態	POWER	LINK	ERROR
WT-7の電源がOFFになっています。	● (消灯)	● (消灯)	● (消灯)
USBケーブルが接続されていません。	○ (点灯)	● (消灯)	● (消灯)
接続先との接続処理を行っています。	○ (点灯)	○ (点灯)	● (消灯)
画像の送信を待っています。 接続先にデータを送信しています。	○ (点灯)	✳ (点滅)	● (消灯)
接続先との接続エラーです。	○ (点灯)	● (消灯)	✳ (点滅)
WT-7またはバッテリーの故障です。	✳ (点滅)	✳ (点滅)	✳ (点滅)

• [ネットワーク] のトップ画面

セットアップメニューの[ネットワーク]のトップ画面では、次の状態が確認できます。



残り：

送信予定のコマ数と、残りの送信予定時間を表示します。表示される時間は目安です。

バッテリー残量状態：

WT-7のバッテリー残量がアイコンで表示されます。

接続状態：

接続状態を表します。接続されたときは接続先名が緑色で表示されます。

- データを送信中の場合、接続先名の下に「(送信中のファイル名)」+「送信中」と表示されます。
- エラーが発生した場合には、エラーの内容が表示されます (□110)。

電波状態：

有線LAN接続時には、有線LANアイコン  が表示されます。無線LAN接続時には、電波の状態がアイコンで表示されます。

カメラコントロールモード

別売のCamera Control Pro 2を使って、パソコンからカメラをコントロールできます。Camera Control Pro 2のカメラコントロールで撮影した静止画はパソコンに直接取り込めるため、カメラにメモリーカードを挿入しない状態でも使用できます。

- 動画を撮影する場合は、メモリーカードをカメラに挿入してください。
- カメラコントロールモードのときは、半押しタイマーはオフになりません。

1 セットアップメニューの【ネットワーク】 →【接続設定】でカメラコントロール モードの接続設定を選ぶ

- カメラコントロールモードの接続設定には  が表示されています。
-  ボタンを押すと、【ネットワーク】画面に戻ります。
- 接続が完了すると、【ネットワーク】画面で接続設定名が緑色で表示されます。



2 パソコンにインストールされている Camera Control Pro 2を起動する

3 Camera Control Pro 2を使用して、カメラを操作する

- Camera Control Pro 2を使用して撮影する方法については、Camera Control Pro 2の使用説明書（PDF）をご覧ください。

✔ 有線LAN接続中のご注意

パソコンとの通信中やカメラの電源がONのときには、イーサネットケーブルの抜き差しは行わないでください。

✔ 無線LAN接続時のご注意

無線LAN接続時には、有線LANで接続した場合に比べて、操作に時間的なずれが生じる場合があります。

🔍 電波状態による送信の中断について

無線LAN接続時、電波状態(□38)によっては、送信が中断され、「Camera Control Pro 2」との接続が切断される場合があります。WT-7のLEDランプが橙色に点滅している場合は、カメラの電源をいったんOFFにして再度ONにしてください。電波状態が回復すれば、Camera Control Pro 2との接続が回復し、未送信画像が再送信されます。再送信する前にカメラの電源をOFFにすると、未送信画像が消去され、再送信できませんのでご注意ください。

通信状態について

WT-7とパソコンの通信状態は、WT-7のLEDランプまたはカメラのセットアップメニューの【ネットワーク】のトップ画面で確認できます。

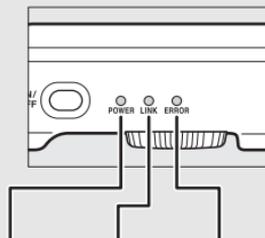
• LEDランプ

LEDランプは、次の状態を表しています。

POWER : 電源供給状態を表しています。

LINK : 電波の状態を5段階の点滅速度で表します。
点滅速度が速いほど送信速度も速くなります。

ERROR : エラーまたは故障の場合に点滅します。

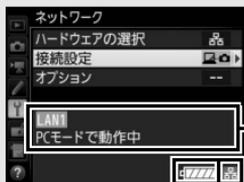


LEDランプの意味

状態	POWER	LINK	ERROR
WT-7の電源がOFFになっています。	● (消灯)	● (消灯)	● (消灯)
USBケーブルが接続されていません。	○ (点灯)	● (消灯)	● (消灯)
パソコンとの接続処理を行っています。	○ (点灯)	○ (点灯)	● (消灯)
画像の送信を待っています。 パソコンにデータを送信しています。	○ (点灯)	⊙ (点滅)	● (消灯)
パソコンとの接続エラーです。	○ (点灯)	● (消灯)	⊙ (点滅)
WT-7またはバッテリーの故障です。	⊙ (点滅)	⊙ (点滅)	⊙ (点滅)

• [ネットワーク] のトップ画面

セットアップメニューの[ネットワーク]のトップ画面では、次の状態が確認できます。



バッテリー残量状態：
WT-7のバッテリー残量がアイコンで表示されます。

接続状態：

接続状態を表します。接続されたときは接続先名が緑色に変わり、「PCモードで動作中」と表示されます。

エラーが発生した場合には、エラーの内容が表示されます (□110)。

電波状態：

有線LAN接続時には、有線LANアイコンが表示されます。無線LAN接続時には、電波の状態がアイコンで表示されます。

HTTPサーバーモード

パソコンやスマートフォンのWebブラウザからカメラにアクセスして、メモリーカード内の画像などを表示したり、カメラを操作して撮影できます。

- HTTPサーバーモードの動作環境については、48ページをご覧ください。
- 最大で同時に5台の端末からログインできます。撮影および文字情報編集は1台の端末のみ可能です。
- HTTPサーバーモードのときは、半押しタイマーはオフになりません。

1 セットアップメニューの【ネットワーク】 →【接続設定】でHTTPサーバーモード の接続設定を選ぶ

- HTTPサーバーモードの接続設定にはHTTPが表示されています。
- **OK** ボタンを押すと、【ネットワーク】画面に戻ります。
- 接続が完了すると、【ネットワーク】画面にパソコンやスマートフォンからカメラにアクセスするためのURLが表示されます。



2 パソコンまたはスマートフォンのWebブラウザを起動する

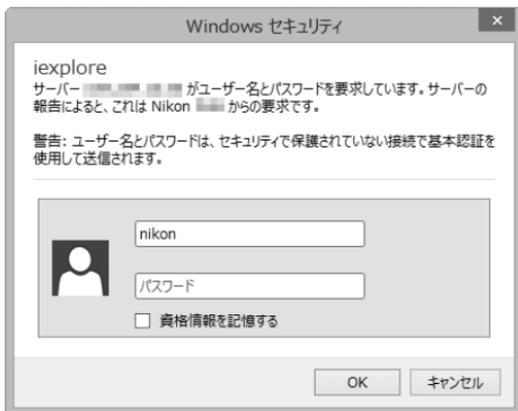
3 WebブラウザのURL入力欄に「http://（カメラのIPアドレス）」を入力する

- [ネットワーク] 画面に表示されているURLを入力してください。
- ログイン画面が表示されます。



4 ユーザー名とパスワードを入力してWebブラウザからカメラにログインする

- 初期設定はユーザー名が「nikon」、パスワードは空欄です。
- ログインに成功すると、トップ画面が表示されます。



HTTPログイン設定

Webブラウザからカメラに接続するときのユーザー名とパスワードは、[オプション]の[HTTPログイン設定]で設定できます(□98)。

5 [Language] をクリックして言語を選ぶ

- 使用する言語を選びます。



6 [撮影&ビューアー]、[ビューアー]、または[文字情報編集]を選ぶ

<p>撮影& ビューアー</p>	<p>パソコンのWebブラウザ（□49）やスマートフォンのWebブラウザ（□49、57）からカメラを操作して撮影するときを選びます。撮影した画像を表示することもできます（□51、59）。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 1台の端末のみ接続できます。他の端末からすでに[撮影&ビューアー]または[文字情報編集]でカメラに接続されている場合は表示されません。
<p>ビューアー</p>	<p>パソコンのWebブラウザでカメラのメモリーカードに保存された画像を表示するとき（□51）やスマートフォンのWebブラウザでカメラのメモリーカードに保存された画像を表示するときを選びます（□51、59）。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 最大5台の端末から接続できます。他の端末からすでに[撮影&ビューアー]または[文字情報編集]でカメラに接続されている場合は、最大4台の端末から接続できます。
<p>文字情報編集</p>	<p>パソコンのWebブラウザ（□54）やスマートフォンのWebブラウザ（□54、61）から、カメラで設定している文字情報（画像コメント、著作権情報、IPTC情報）を編集するときを選びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 1台の端末のみ接続できます。他の端末からすでに[撮影&ビューアー]または[文字情報編集]でカメラに接続されている場合は表示されません。

通信状態について

WT-7とパソコンまたはスマートフォンの通信状態は、WT-7のLEDランプまたはカメラのセットアップメニューの[ネットワーク]のトップ画面で確認できます。

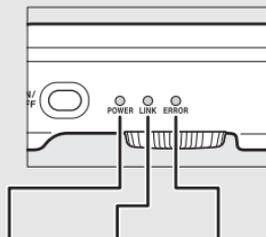
• LEDランプ

LEDランプは、次の状態を表しています。

POWER : 電源供給状態を表しています。

LINK : 電波の状態を5段階の点滅速度で表します。
点滅速度が速いほど送信速度も速くなります。

ERROR : エラーまたは故障の場合に点滅します。



LEDランプの意味

状態	POWER	LINK	ERROR
WT-7の電源がOFFになっています。	● (消灯)	● (消灯)	● (消灯)
USBケーブルが接続されていません。	○ (点灯)	● (消灯)	● (消灯)
ネットワークに接続中です。	○ (点灯)	○ (点灯)	● (消灯)
HTTPサーバーが動作中です。	○ (点灯)	⊛ (点滅)	● (消灯)
パソコンまたはスマートフォンとの接続エラーです。	○ (点灯)	● (消灯)	⊛ (点滅)
WT-7またはバッテリーの故障です。	⊛ (点滅)	⊛ (点滅)	⊛ (点滅)

• [ネットワーク] のトップ画面

セットアップメニューの[ネットワーク]のトップ画面では、次の状態が確認できます。



接続状態：

接続状態：接続状態を表します。接続されたときはパソコンやスマートフォンからカメラにアクセスするためのURLが表示されます。

エラーが発生した場合には、エラーの内容が表示されます (□110)。

バッテリー残量状態：

WT-7のバッテリー残量がアイコンで表示されます。

電波状態：

有線LAN接続時には、有線LANアイコンが表示されます。無線LAN接続時には、電波の状態がアイコンで表示されます。

 **HTTPサーバーモードの動作環境について**

次の環境で動作を確認しています。

Windows

OS	Windows 10、Windows 8.1、Windows 7
Webブラウザ	<ul style="list-style-type: none">• Windows 10 : Microsoft Edge• Windows 8.1 : Internet Explorer 11• Windows 7 : Internet Explorer 10
モニター	解像度 : 1024×768ピクセル (XGA) 以上 (1280×1024ピクセル (SXGA) 以上推奨) 表示色数 : 24ビットカラー以上

Mac

OS	OS X Ver.10.11、10.10、10.9
Webブラウザ	<ul style="list-style-type: none">• OS X 10.11 : Safari 9• OS X 10.10 : Safari 8• OS X 10.9 : Safari 7
モニター	解像度 : 1024×768ピクセル (XGA) 以上 (1280×1024ピクセル (SXGA) 以上推奨) 表示色数 : 1670万色以上

Android OS

OS	Android 5.0、4.4
Webブラウザ	Chrome

iOS

OS	iOS 9、iOS 8
Webブラウザ	OS標準のSafari

パソコンまたはAndroid OSの Webブラウザーで操作する場合

パソコンまたはAndroid OSのスマートフォンのWebブラウザーで接続した場合は次のような画面が表示されます（画面の表示はカメラによって異なります）。撮影設定をクリックまたはタップして、撮影の設定を行います。

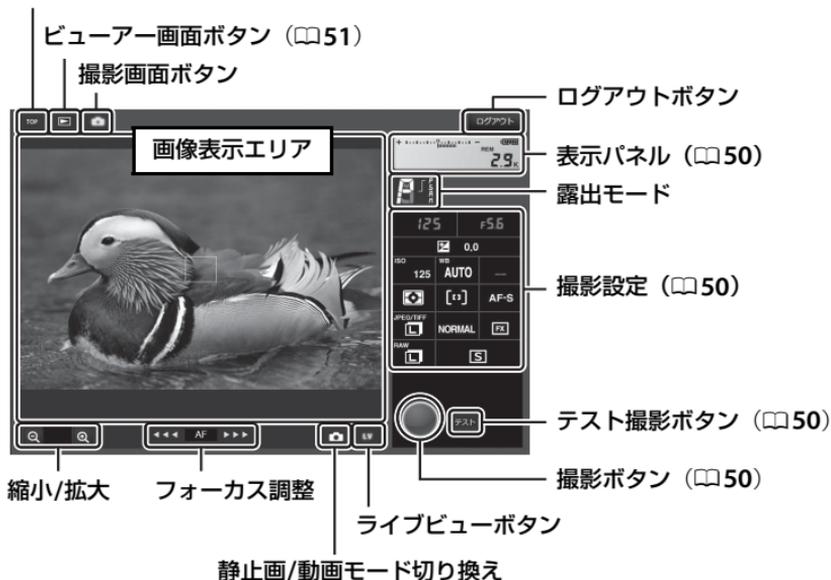
- iPhoneで接続している場合は、[図57](#)をご覧ください。

撮影画面

トップ画面で「撮影&ビューアー」を選べると、撮影画面が表示されます。

- ライブビューボタンをクリックまたはタップすると、画像表示エリアにライブビューが表示されます。もう一度ライブビューボタンをクリックまたはタップすると、ライブビューを終了します。
- 撮影画面ではWebブラウザーからカメラを操作して撮影できます。

トップ画面ボタン ([図45](#))



表示パネル	表示パネルには、露出インジケーター、記録可能コマ数、バッテリーの残量が表示されます。
撮影設定	静止画/動画モードに応じて、各項目を設定できます。設定を変更するには、各項目のアイコンをクリックまたはタップします。詳細は、接続しているカメラの使用説明書をご覧ください。
撮影ボタン	<ul style="list-style-type: none"> ● 静止画モード時：シャッターがきれます。 ● 動画モード時：動画撮影を開始します。もう一度押すと動画撮影を終了します。
テスト撮影ボタン	<p>テスト撮影を行い、画像表示エリアに画像を表示します。撮影した画像はメモリーカードには記録されません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 静止画撮影時のみ使用できます。

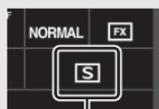
📌 カメラでライブビュー表示するには

画面表示エリアでライブビュー表示中にカメラの  ボタンを押すと、カメラの画像モニターにもライブビューが表示されます。もう一度  ボタンを押すと、カメラの画像モニターのライブビューを終了します。

📌 レリーズモードボタンについて

ライブビューボタンをクリックまたはタップするとレリーズモードボタンが有効になり、撮影設定で1コマ撮影、高速連続撮影、低速連続撮影のレリーズモードが設定できます。

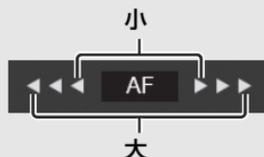
- レリーズモードを高速連続撮影または低速連続撮影に設定した場合、撮影ボタンを押し続けている間、カメラで設定した速度で連続撮影します。



レリーズモードボタン

📌 フォーカス調整

フォーカス調整は押す位置によって、調整量が異なります。



📌 ピントの合わせ方

ライブビュー中に画像表示エリアをクリックまたはタップすると、その場所にピントを合わせます。

ビューアー画面

トップ画面で「ビューアー」を選ぶか、撮影画面でビューアー画面ボタンをクリックまたはタップすると、ビューアー画面が表示されます。ビューアー画面では、サムネール一覧表示、イメージビューアー表示 (□52)、全画面表示 (□53) に切り換えることができます。

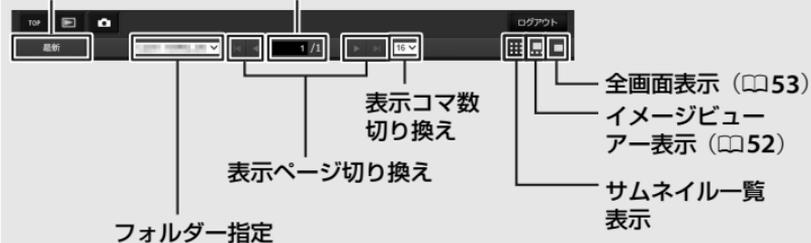
■ サムネール一覧表示

サムネール一覧表示では、サムネール領域に小さな画像を複数表示できます。サムネール領域の表示内容の変更は表示切り換えツールで行います。



📎 表示切り換えツールについて

記録フォルダー内の最新画像を表示



■ ■ イメージビューアー表示

下に表示されているサムネイルの中から見たい画像を選んで画像表示エリアに大きく表示できます。



画像表示エリア

◀または▶をクリック
またはタップして、表示
する画像を選べます。

「ダウンロード」ボタン

サムネイル領域：サムネ
イルを選んで大きく表
示する画像を選べます。

🔪 【ダウンロード】ボタンについて

- ボタンをクリックまたはタップすると、表示している画像をパソコンまたはスマートフォンに保存できます。
- iPadで接続した場合は、「ダウンロード」ボタンは表示されません。

🔪 動画ファイル

動画ファイルには🔪アイコンが表示されます。

■ 全画面表示

サムネイル一覧表示で画像をクリックまたはタップすると、選ばれている画像が画面いっぱいに表示されます。



— 画像表示エリア

◀または▶をクリック
またはタップして、表示
する画像を選べます。

— [ダウンロード] ボタン
(52)

文字情報編集画面

トップ画面で[文字情報編集]を選ぶと、文字情報編集画面が表示されます。文字情報編集画面では、Webブラウザからカメラで設定している文字情報(画像コメント、著作権情報、IPTC情報)を編集できます。

トップ画面ボタン (☐45)

The screenshot shows the text information editing interface. At the top, there are three buttons: '保存' (Save), 'ログアウト' (Logout), and 'ログアウト' (Logout). Below these are three main sections: '画像コメント' (Image Comment), '著作権情報' (Copyright Information), and 'IPTC情報' (IPTC Information). The '画像コメント' section has a 'コメント入力:' field. The '著作権情報' section has '撮影者名入力:' and '著作権者名入力:' fields. The 'IPTC情報' section has '撮影時自動付加:' (set to 'しない'), '編集対象を選択:' (set to 'P-1'), 'Profile:' (set to 'Unused'), and 'Caption:' fields. A 'クリア' (Clear) button is located in the bottom right of the IPTC section. Labels with arrows point to these elements: '保存ボタン' (Save button), 'ログアウトボタン' (Logout button), '画像コメント (☐55)' (Image comment), '著作権情報 (☐55)' (Copyright information), 'IPTC情報 (☐56)' (IPTC information), and 'クリアボタン' (Clear button).

✓ 編集した文字情報の保存について

編集した情報は自動保存されません。編集した情報を保存するには、保存ボタンをクリックまたはタップしてください。

✓ 登録内容の削除について

クリアボタンをクリックまたはタップすると表示されている内容は削除されます。保存ボタンを押さなくても削除されますので、ご注意ください。

画像コメント

あらかじめコメントを登録しておき、撮影する画像に添付できます。添付されたコメントは、Capture NX-DまたはViewNX-iのメタデータで確認できます。

コメント添付	登録したコメントを画像に添付したいときは、チェックボックスをオン <input checked="" type="checkbox"/> にします。保存ボタンを押すと、設定が有効になり、その後撮影した画像には全てコメントが添付されます。
コメント入力	36文字までのコメントを登録できます。

著作権情報

撮影した画像に著作権情報を添付することができます。添付された著作権情報は、Capture NX-DまたはViewNX-iのメタデータで確認できます。

著作権情報添付	登録した著作権情報を画像に添付したいときは、チェックボックスをオン <input checked="" type="checkbox"/> にします。保存ボタンを押すと、設定が有効になり、その後撮影した画像には全て著作権情報が添付されます。
撮影者名入力、著作権者名入力	36文字までの撮影者名と、54文字までの著作権者名を登録できます。

画像情報に表示される画像コメントについて

画像に添付されたコメントは、カメラの1コマ表示モードで「撮影情報」に切り換えた場合に「画像コメント」に表示されます。詳しくは、カメラの使用説明書をご覧ください。

著作権情報に関するご注意

- カメラを貸したり譲渡したりする場合は、撮影者名や著作権者名の違法な使用を防ぐため、[著作権情報添付]の設定を必ず解除してください。また、撮影者名と著作権者名は空欄にしてください。
- [著作権情報]の使用によって生じたトラブルや損害など、当社は一切責任を負いません。

画像情報に表示される著作権情報について

画像に添付された著作権情報は、カメラの1コマ表示モードで「撮影情報」に切り換えた場合に表示されます。詳しくは、カメラの使用説明書をご覧ください。

IPTC情報

IPTC情報を編集して、撮影した静止画に添付することができます。

撮影時自動付加	[撮影時自動付加] タブを選ぶと、IPTCプリセットのリストが表示されます。IPTCプリセットを選んで保存ボタンを押すと、その後撮影した静止画には選んだIPTCプリセットが添付されます。[しない] を選ぶと、IPTCプリセットは添付されません。
編集対象を選択	[編集対象を選択] タブを選ぶと、IPTCプリセットのリストが表示されます。カメラに登録したいIPTCプリセットを選びます。

IPTCプリセット (IPTC情報) について

- IPTC情報とは、国際新聞電気通信評議会 (IPTC) が作成した基準で、写真をさまざまな出版物で共有する場合に必要な情報を簡易化し、明確化するために考案されています。
- 画像に添付されたIPTC情報は、カメラの1コマ表示モードで「IPTC情報」に切り換えた場合に表示されます。詳しくは、カメラの使用説明書をご覧ください。

iPhone のWebブラウザで操作する場合

iPhoneのWebブラウザで接続した場合は次のような画面が表示されます(画面の表示はカメラによって異なります)。撮影設定をタップして、撮影の設定を行います。

- パソコン、Android OSまたはiPadに接続している場合は、49をご覧ください。

撮影画面

トップ画面で「**撮影&ビューアー**」を選ぶと、撮影画面が表示されます。

- ライブビュー切り換えボタンで静止画ライブビュー()または動画ライブビュー()に切り換えると、画像表示エリアにライブビューが表示されます。ライブビューを終了するには、ライブビュー切り換えボタンでライブビュー OFFに設定してください。
- 撮影画面ではWebブラウザからカメラを操作して撮影できます。



カメラでライブビュー表示するには

画面表示エリアでライブビュー表示中にカメラの \square ボタンを押すと、カメラの画像モニターにもライブビューが表示されます。もう一度 \square ボタンを押すと、カメラの画像モニターのライブビューを終了します。

レリーズモードボタンについて

ライブビュー切り換えボタンで静止画ライブビュー（）または動画ライブビュー（）に切り換えると、レリーズモードボタンが有効になり、撮影設定で1コマ撮影、高速連続撮影、低速連続撮影のレリーズモードが設定できます。

- レリーズモードを高速連続撮影または低速連続撮影に設定した場合、撮影ボタンを押し続けている間、カメラで設定した速度で連続撮影します。



レリーズモード
ボタン

ピントの合わせ方

ライブビュー中に、ピントを合わせたい場所をタップすると、タップした場所にピントを合わせます。

ビューアー画面

トップ画面で「ビューアー」を選ぶか、撮影画面でビューアー画面ボタンをタップすると、ビューアー画面が表示されます。iPhoneのビューアー画面では、サムネール一覧表示または全画面表示（□60）に切り換えることができます。

■ サムネール一覧表示

サムネール領域に小さな画像を複数表示できます。サムネールの画像をタップすると、全画面表示になります。



動画ファイル

動画ファイルには  アイコンが表示されます。

■ 全画面表示

サムネイル一覧表示でタップされた画像が画面いっぱいに表示されます。

HTTPサーバーモード



文字情報編集画面

トップ画面で「文字情報編集」を選ぶと、文字情報編集画面が表示されます。文字情報編集画面では、Webブラウザからカメラで設定している文字情報（画像コメント、著作権情報、IPTC情報）を編集できます。

トップ画面ボタン (□45)

保存ボタン

TOP 保存 ログアウト

ログアウトボタン

画像コメント

コメント添付
コメント入力： 0/36bytes

画像コメント (□55)

著作権情報

著作権情報添付
撮影者名入力： 0/36bytes

著作権情報 (□55)

著作権者名入力： 0/54bytes

IPTC情報

撮影時自動付加：
しない ▼

編集対象を選択：
P-1 ▼

クリアボタン

Profile： 0/18bytes
Inused

✓ 編集した文字情報の保存について

編集した情報は自動保存されません。編集した情報を保存するには、保存ボタンをタップしてください。

FTP画像送信モードを使用する

カメラとFTPサーバーを有線LANで接続する

カメラをFTPサーバーに有線LANで接続する手順は次の通りです。

- 無線LANで接続する手順については□69ページをご覧ください。

FTP画像送信モード

ステップ1：カメラ、WT-7、FTPサーバーを接続する（□63）

ステップ2：通信に使用する機器として有線LANを選ぶ（□64）

ステップ3：接続ウィザードで接続設定を登録する（□65）

カメラから画像を送信する（□84）

✎ FTPサーバーについて

- Windows 10 Enterprise/Windows 10 Pro/Windows 10 Home、Windows 8.1 Enterprise/Windows 8.1 Pro/Windows 8.1、Windows 7 Ultimate/Professional/Enterprise の場合は、OSに標準装備されているFTPサーバー機能（IIS（Internet Information Services）やFTPサービスなど）を利用してFTPサーバーを構築できます。
- インターネットを経由したFTPサーバーへの通信、およびサードパーティー製FTPソフトによって構築したFTPサーバーでの動作はサポートしておりません。

🔋 カメラおよびWT-7に使用する電源について

接続設定中や画像送信時に電源がきれないように、残量が充分にあるバッテリーを使用するか、カメラおよびWT-7に対応した別売のACアダプターをお使いください。カメラに装着するバッテリーの充電方法や、パワーコネクターおよびACアダプターについては、カメラ本体の使用説明書をご覧ください。

ステップ1：カメラ、WT-7、FTPサーバーを接続する

- 接続を行う前に接続先のFTPサーバーを起動してください。
- WT-7とFTPサーバーが通信している間は、カメラやWT-7の電源をOFFにしたり、イーサネットケーブルを抜いたりしないでください。

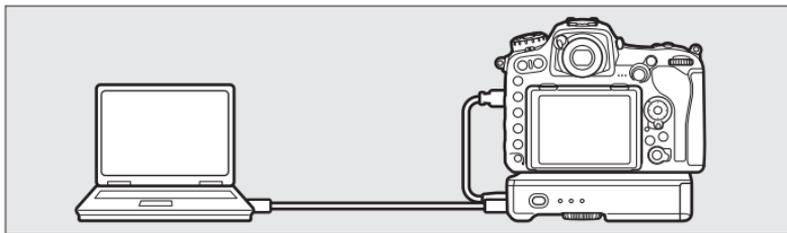
1 メモリーカードをカメラに挿入する

- カメラの電源がOFFになっていることを確認してください。

2 WT-7をカメラに取り付ける (㊦7)

3 WT-7とFTPサーバーをイーサネットケーブルで接続する

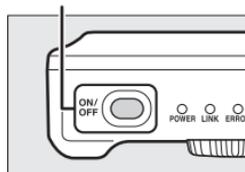
- イーサネットケーブルは、無理な力を加えず、端子にまっすぐに差し込んでください。



4 カメラの電源をONにする

5 WT-7の電源スイッチを約1秒間押し、電源をONにする

電源スイッチ



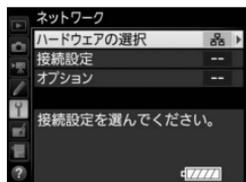
ステップ2：通信に使用する機器として有線LANを選ぶ

カメラがFTPサーバーとの通信に使用する機器として、有線LANを選びます。

カメラとFTPサーバーを有線LANで接続する

1 セットアップメニューの [ネットワーク] → [ハードウェアの選択] を選ぶ

- マルチセレクターの  を押し、[有線LAN] または [無線LAN] を選ぶことができます。



2 [有線LAN] を選ぶ

-  ボタンを押すと [ネットワーク] 画面に戻ります。

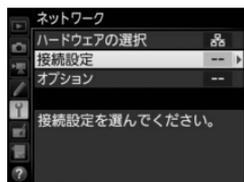


ステップ3：接続ウィザードで接続設定を登録する

カメラの接続ウィザードに従って、接続設定を登録します。

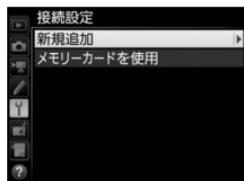
1 セットアップメニューの【ネットワーク】 →【接続設定】を選ぶ

- マルチセクターの \odot を押すと、カメラに登録されている接続設定の一覧が表示されます。



2 【新規追加】を選ぶ

- \odot を押すと追加方法の選択画面が表示されます。
- 接続設定がすでに9カ所設定されている場合は、【新規追加】は選べません。 \boxtimes (FORMAT) ボタンで不要な接続設定を削除してください (□91)。



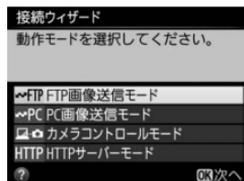
3 【接続ウィザード】を選ぶ

- \odot を押すと接続ウィザード画面が表示されます。



4 【FTP画像送信モード】を選ぶ

- \odot ボタンを押すと、初期設定の接続設定名が表示されます。



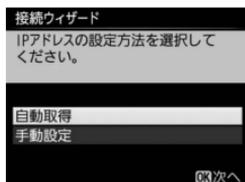
5 接続設定名を入力する

- 変更しない場合は、そのまま **OK** ボタンを押すと、IPアドレスの設定画面が表示されます。
- 設定した接続設定名は、セットアップメニュー [ネットワーク] の [接続設定] に一覧で表示されます。
- 接続設定名を変更するには、マルチセクターの中央ボタンを押します。接続設定名の入力方法については、カメラの使用説明書をご覧ください。画像モニターがタッチパネルの場合は、キーボードエリアで文字をタッチして入力することができます。



6 IPアドレスの設定方法を選んで設定する

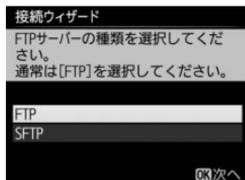
- IPアドレスの設定方法を選んで **OK** ボタンを押します。



自動取得	カメラが自動でIPアドレスを取得します。IPアドレスを取得するとIPアドレス設定完了画面が表示されます。 OK ボタンを押すと、FTPサーバーの設定画面が表示されます。
手動設定	IPアドレス、サブネットマスクを手動で入力します。 <ul style="list-style-type: none"> • ← または → を押して、変更したい桁を選びます。 • ↑ または ↓ を押して、数値を変更します。 • OK ボタンを押すと、IPアドレス設定完了画面が表示されます。もう一度 OK ボタンを押すと、FTPサーバーの設定画面が表示されます。

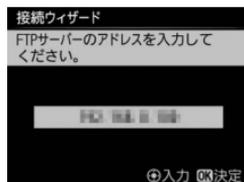
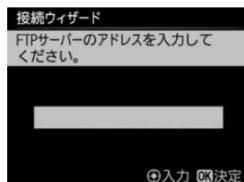
7 FTPサーバーの種類を選ぶ

- [FTP] または [SFTP] を選んで **→** を押すと、アドレス入力画面が表示されます。



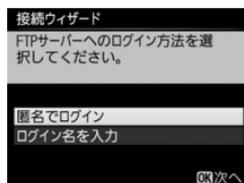
8 FTPサーバーのアドレスを入力する

- 中央ボタンを押して、FTPサーバーのIPアドレスまたはURLを入力します。
- 入力画面での文字の入力方法については、カメラの使用説明書をご覧ください。画像モニターがタッチパネルの場合は、キーボードエリアで文字をタッチして入力することができます。
- **OK** ボタンを押して、入力を完了します。
- もう一度 **OK** ボタンを押すと、カメラがFTPサーバーに接続します。接続に成功した場合は、ログイン方法の選択画面が表示されます。



9 ログイン方法を選ぶ

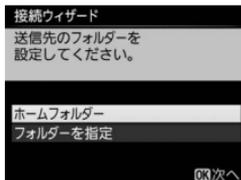
- FTPサーバーへのログイン方法を選んで **OK** ボタンを押します。



匿名でログイン	匿名でFTPサーバーにログインします。FTPサーバーが匿名でのログインを許可している場合のみログインできます。ログインに成功した場合は、送信先フォルダーの設定画面が表示されます。
ログイン名を入力	ログイン名とパスワードを手動で入力します。 <ul style="list-style-type: none"> • 入力を完了して OK ボタンを押すと、FTPサーバーにログインします。ログインに成功した場合は、送信先フォルダーの設定画面が表示されます。

10 送信先フォルダーを設定する

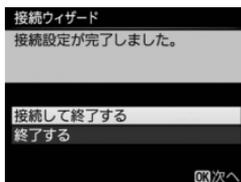
- 送信先のフォルダーを選んで **OK** ボタンを押します。



ホームフォルダー	送信先をFTPサーバーのホームフォルダーに設定します。設定に成功した場合は、[接続設定完了] 画面が表示されます。
フォルダーを指定	送信先のフォルダー名を手動で入力します。送信先のフォルダーは、あらかじめFTPサーバー側で作成しておく必要があります。 <ul style="list-style-type: none"> 入力を完了して OK ボタンを押すと、送信先のフォルダーを設定して [接続設定完了] 画面が表示されます。

11 接続設定を完了する

- 終了の方法を選んで **OK** ボタンを押します。

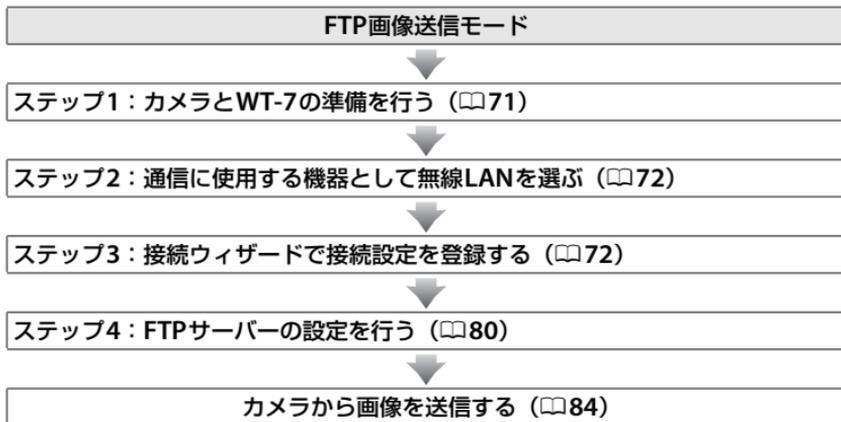


接続して終了する	接続設定をカメラに登録して、登録された接続設定で通信を開始します。
終了する	接続設定をカメラに登録して終了します。

カメラの通信設定が完了しました。「FTP画像送信モード」(□84)の説明へお進みください。

カメラとFTPサーバーを無線LANで接続する

カメラをFTPサーバーに無線で接続する手順は次の通りです。



無線LAN接続時の通信モードについて

無線LANで接続する場合、次の設定方法を選択できます。

インフラストラクチャーモード：



アクセスポイントモード：



WT-7用の無線LAN環境を設定する場合

この使用説明書はすでに無線LAN環境が設定されているお客様を対象としています。インフラストラクチャーモードで接続する場合は、パソコンと無線LANアクセスポイントがすでに接続されていることを前提に説明しています。

ステップ1：カメラとWT-7の準備を行う

接続を行う前に接続先のパソコンを起動して、ユーザーがログインしていることを確認してください。

- カメラとパソコンが通信している間は、カメラの電源をOFFにしないでください。

1 メモリーカードをカメラに挿入する

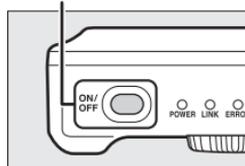
- カメラの電源がOFFになっていることを確認してください。

2 カメラにWT-7を取り付ける (図7)

3 カメラの電源をONにする

4 WT-7の電源スイッチを約1秒間押して、電源をONにする

電源スイッチ

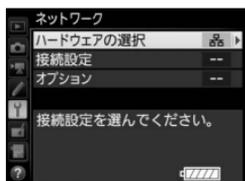


ステップ2：通信に使用する機器として無線LANを選ぶ

カメラがパソコンとの通信に使用する機器として無線LANを選びます。

1 セットアップメニューの [ネットワーク] → [ハードウェアの選択] を選ぶ

- マルチセクターの  を押し、[有線LAN] または [無線LAN] を選ぶことができます。



2 [無線LAN] を選ぶ

-  ボタンを押すと [ネットワーク] 画面に戻ります。

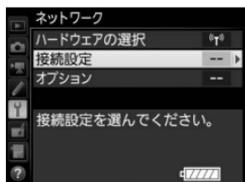


ステップ3：接続ウィザードで接続設定を登録する

カメラの接続ウィザードに従って、接続設定を登録します。

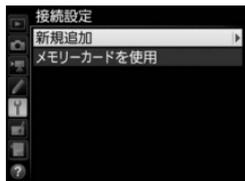
1 セットアップメニューの [ネットワーク] → [接続設定] を選ぶ

- マルチセクターの  を押し、カメラに登録されている接続設定の一覧が表示されます。



2 [新規追加] を選ぶ

-  を押しと追加方法の選択画面が表示されます。
- 接続設定がすでに9カ所設定されている場合は、[新規追加] は選べません。 (FORMAT) ボタンで不要な接続設定を削除してください (□91)。



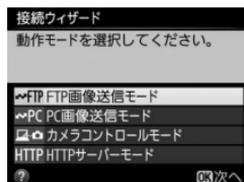
3 [接続ウィザード] を選ぶ

- を押すと接続ウィザード画面が表示されます。



4 [FTP画像送信モード] を選ぶ

- ボタンを押すと、初期設定の接続設定名が表示されます。



5 接続設定名を入力する

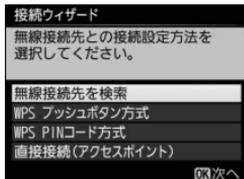
- 変更しない場合は、そのまま ボタンを押すと、無線設定方法の選択画面が表示されます。
- 設定した接続設定名は、セットアップメニュー [ネットワーク] の [接続設定] に一覧で表示されます。
- 接続設定名を変更するには、マルチセレクターの **中央**ボタンを押します。接続設定名の入力方法については、カメラの使用説明書をご覧ください。画像モニターがタッチパネルの場合は、キーボードエリアで文字をタッチして入力することができます。



接続設定名

6 使用したい無線LANの設定方法を選ぶ

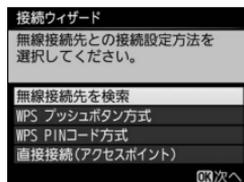
- お使いの通信環境に合わせて、無線LANの設定方法を選んで**OK**ボタンを押すと、設定画面が表示されます。
- 選んだ設定方法に応じて、下記のページにお進みください。



無線接続先を検索	カメラの周辺の無線LANアクセスポイントまたはパソコンを検索して、接続したいSSIDを選びます。 • □75にお進みください。
WPS プッシュボタン方式	無線LANアクセスポイントにWPSプッシュボタンがある場合に、ボタンを押すだけで無線LANアクセスポイントに接続できます。 • □77にお進みください。
WPS PINコード方式	カメラに表示されたPINコードを、パソコンで無線LANアクセスポイントに入力して接続します。 • □78にお進みください。
直接接続 (アクセスポイント)	アクセスポイントモードで接続します。無線LANでパソコンまたはFTPサーバーと直接接続します。カメラが無線LANアクセスポイントとして動作し、パソコンまたはFTPサーバーと直接接続します。 • □79にお進みください。

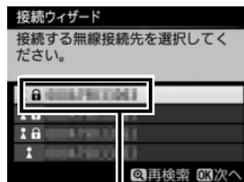
■ 無線接続先を検索

接続ウィザードの手順6 (□74) で [無線接続先を検索] を選んだ場合は、カメラの周辺にある無線LANアクセスポイントを検索して、検出した接続先のSSIDが表示されます。



1 接続先のSSIDを選ぶ

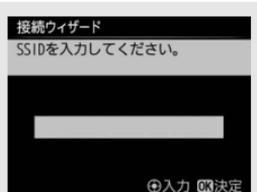
- 接続先のSSIDを選んで \odot ボタンを押します。暗号ありのSSIDには \mathfrak{L} が表示されます。暗号あり \mathfrak{L} のSSIDを選んだ場合は、暗号キーの設定画面が表示されます。暗号なしの接続先を選んだ場合は手順3へお進みください。
- 無線LANアクセスポイントがSSIDを非公開にしている場合は、SSIDは空欄で表示されます。
- \mathfrak{Q} ボタンを押すと無線接続先を再検索します。



SSID

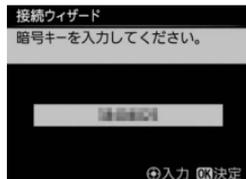
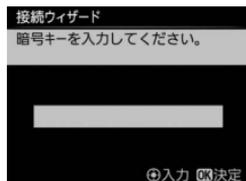
SSIDが非表示に設定されている場合

無線LANアクセスポイントで、SSIDを表示しない設定にしている場合、検出されたSSID一覧にSSID名が表示されません。非表示のSSIDに接続したい場合、空欄になっている項目を選択して \odot ボタンを押してください。マルチセクターの中央ボタンを押して接続したいSSIDを入力し、 \odot ボタンを押してください。もう一度 \mathfrak{Q} ボタンを押すと、暗号キーの設定画面が表示されます。



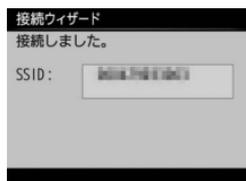
2 暗号キーを入力する

- 中央ボタンを押して暗号キーを入力します。
- 入力画面での文字の入力方法については、カメラの使用説明書をご覧ください。画像モニターがタッチパネルの場合は、キーボードエリアで文字をタッチして入力することができます。
- OKボタンを押して、暗号キーの入力を完了します。
- もう一度OKボタンを押すと、接続を開始します。



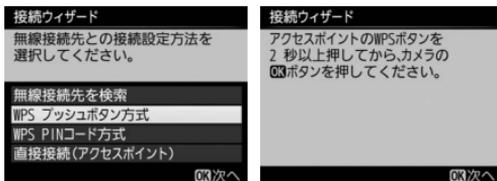
3 接続を確認する

- 接続に成功すると、右のような画面が数秒間表示されます。80ページへお進みください。



■ WPSプッシュボタン方式

接続ウィザードの手順 6 (□74) で [WPSプッシュボタン方式] を選んだ場合は、WPS設定の待機画面が表示されます。

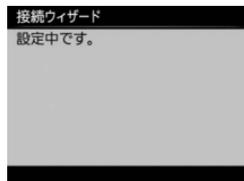


1 無線LANアクセスポイントのWPSボタンを押す

- WPSボタンについては、お使いの無線LANアクセスポイントの使用説明書をご覧ください。

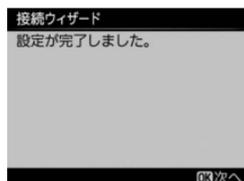
2 カメラのOKボタンを押す

- WT-7が無線LANアクセスポイントに接続します。



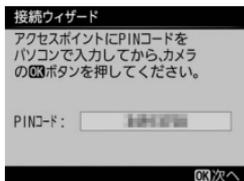
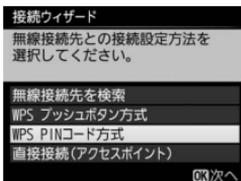
3 接続を確認する

- 接続に成功すると、右のような画面が表示されます。
- OKボタンを押して、80ページへお進みください。



■■ WPS PINコード方式

接続ウィザードの手順 6 (□74) で [WPS PINコード方式] を選んだ場合は、WPS接続に必要なPINコードが表示されます。

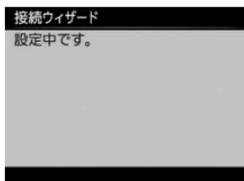


1 パソコンで、無線LANアクセスポイントにPINコードを入力する

- 無線LANアクセスポイントにPINコードを入力する方法については、お使いの無線LANアクセスポイントの使用説明書をご覧ください。

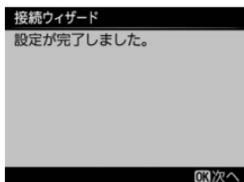
2 カメラのOKボタンを押す

- WT-7が無線LANアクセスポイントに接続します。



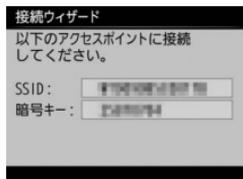
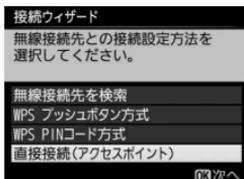
3 接続を確認する

- 接続に成功すると、右のような画面が表示されます。
- OKボタンを押して、80ページへお進みください。



■■ 直接接続（アクセスポイント）

接続ウィザードの手順6（74）で「**直接接続（アクセスポイント）**」を選んだ場合は、カメラが無線LAN アクセスポイントとして動作し、SSID と暗号キーが表示されます。



- パソコンまたはスマートフォンの使用説明書をご覧になり、それぞれの端末でカメラに表示されるSSIDと暗号キーを入力してください。入力すると、接続を開始します。
- 80ページの手順2へお進みください。

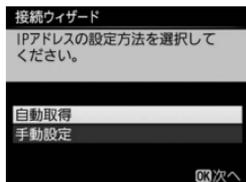
ステップ4：FTPサーバーの設定を行う

接続先FTPサーバーの設定を行います。

- 接続ウィザードの手順6 (□74) で **[直接接続 (アクセスポイント)]** を選んだ場合は、手順2へお進みください。

1 IPアドレスの設定方法を選んで設定する

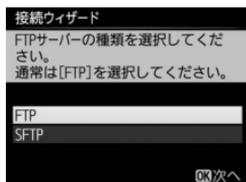
- IPアドレスの設定方法を選んで **OK** ボタンを押します。



自動取得	カメラが自動でIPアドレスを取得します。IPアドレスを取得するとIPアドレス設定完了画面が表示されます。 OK ボタンを押すと、FTPサーバーの設定画面が表示されます。
手動設定	IPアドレス、サブネットマスクを手動で入力します。 <ul style="list-style-type: none"> • マルチセレクターの ◀ または ▶ を押して、変更したい桁を選びます。 • ⬇ または ⬆ を押して、数値を変更します。 • OK ボタンを押すと、IPアドレス設定完了画面が表示されます。もう一度 OK ボタンを押すと、FTPサーバーの設定画面が表示されます。

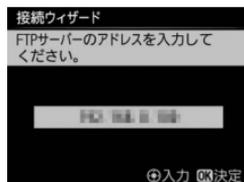
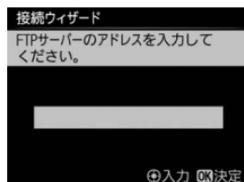
2 FTPサーバーの種類を選ぶ

- **[FTP]** または **[SFTP]** を選んで **OK** ボタンを押すと、IPアドレス入力画面が表示されます。
- 接続ウィザードの手順6 (□74) で **[直接接続 (アクセスポイント)]** を選んだ場合は、手順4へお進みください。



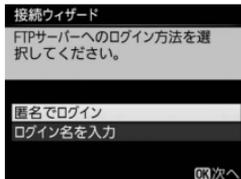
3 FTPサーバーのアドレスを入力する

- 中央ボタンを押して、FTPサーバーのIPアドレスまたはURLを入力します。
- 入力画面での文字の入力方法については、カメラの使用説明書をご覧ください。画像モニターがタッチパネルの場合は、キーボードエリアで文字をタッチして入力することができます。
- **OK** ボタンを押して、入力を完了します。
- もう一度 **OK** ボタンを押すと、カメラがFTPサーバーに接続します。接続に成功した場合は、ログイン方法の選択画面が表示されます。



4 ログイン方法を選ぶ

- FTPサーバーへのログイン方法を選んで \odot ボタンを押します。



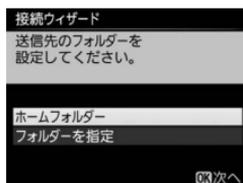
匿名でログイン	匿名でFTPサーバーにログインします。FTPサーバーが匿名でのログインを許可している場合のみログインできます。ログインに成功した場合は、送信先フォルダーの設定画面が表示されます。
ログイン名を入力	ログイン名とパスワードを手動で入力します。 <ul style="list-style-type: none"> 入力を完了して\odotボタンを押すと、FTPサーバーにログインします。ログインに成功した場合は、送信先フォルダーの設定画面が表示されます。

MACアドレスフィルタリングでアクセス制限されている場合

WT-7を接続する無線LAN環境がMACアドレスフィルタリングでアクセス制限されている場合は、MACアドレスフィルタリングにWT-7のMACアドレスを設定する必要があります。WT-7のMACアドレスは、カメラのセットアップメニューの[ネットワーク]の[オプション]にある[MACアドレス]で確認できます。

5 送信先フォルダーを設定する

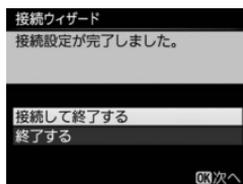
- 送信先のフォルダーを選んで  ボタンを押します。



ホームフォルダー	送信先をFTPサーバーのホームフォルダーに設定します。設定に成功した場合は、[接続設定完了] 画面が表示されます。
フォルダーを指定	送信先のフォルダー名を手動で入力します。送信先のフォルダーは、あらかじめFTPサーバー側で作成しておく必要があります。 <ul style="list-style-type: none"> 入力を完了して  ボタンを押すと、送信先のフォルダーを設定して [接続設定完了] 画面が表示されます。

6 接続設定を完了する

- 終了の方法を選んで  ボタンを押します。



接続して終了する	接続設定をカメラに登録して、登録した接続設定で通信を開始します。
終了する	接続設定をカメラに登録して終了します。

カメラの接続設定が完了しました。「FTP画像送信モード」(□84)の説明へお進みください。

FTP画像送信モード

メモリーカードに記録した静止画および動画や、撮影直後の静止画をFTPサーバーに保存できます。ここでは、すでにメモリーカードに記録済みの画像を送信する手順について説明します。パソコンにFTPサーバーを構築する方法に関しては「FTPサーバーを設定する」(□102)をご覧ください。

1 セットアップメニューの [ネットワーク] → [接続設定] でFTP画像送信モードの接続設定を選ぶ

- FTP画像送信モードの接続設定には **FTP** が表示されています。
- **OK** ボタンを押すと、[ネットワーク] 画面に戻ります。
- 接続が完了すると、[ネットワーク] 画面で接続設定名が緑色で表示されます。



2 カメラの **再生** ボタンを押して1コマ再生モードまたはサムネイル再生モードにする

3 送信する画像を選ぶ



4 OKボタンを押しながら、マルチセクターの中央ボタンを押す

送信設定マーク（白色）が付加され、すぐに送信が始まります（送信マークが緑色に変わります）。

- 送信設定マークが付加された順番で送信されます。
- 送信が終了した画像には、送信済みマーク（青色）が表示されます。
- 送信終了した画像を再度送信したい場合は、OKボタンを押しながらマルチセクターの中央ボタンを押して、送信済みマーク（青色）を外してから、もう一度送信設定マーク（白色）を付加してください。



撮影した画像を自動送信する

[ネットワーク] → [オプション] の [撮影後自動送信] を [する] に設定すると、撮影と同時に画像を自動送信できます (□96)。



✓ 送信中のご注意

送信中はメモリーカードやイーサネットケーブルの抜き差しを絶対に行わないでください。

📌 インターバルタイマー撮影について

インターバルタイマー撮影中は、半押しタイマーがオフになると画像の送信が中断されるため、半押しタイマーを長めに設定することをおすすめします。

送信をキャンセルするには

送信をキャンセルするには、再生画面で送信設定マーク（白色）または送信中マーク（緑色）が表示されている画像を選択して、**OK** ボタンを押しながらマルチセレクトターの**中央**ボタンを押し、送信マークを削除してください。

また、次の場合も送信がキャンセルされます。

- カメラの電源をOFFにする。
- [ネットワーク] → [オプション] → [全送信マーク解除] で [する] を選択する。

マーク表示について

送信予定の画像、送信中の画像および送信済みの画像には、次のようなマークが表示されます。

 (白色)：送信予定の画像（送信設定マーク）

送信予定の画像の送信設定マークは白色で表示されます。

 (緑色)：送信中の画像（送信中マーク）

画像の送信中は送信設定マークが緑色で表示されます。

 (青色)：送信済みの画像（送信済みマーク）

画像が正常に送信された場合、送信設定マークが青色に変わります。



電波状態による送信の中断について

無線LAN接続時、電波状態によっては送信が一時中断される場合があります。この場合、電波状態が回復した後、カメラの電源をいったんOFFにして再度ONにすると、送信設定マークが表示された画像の送信を再開します。

送信をキャンセルした場合のご注意

画像送信中にカメラまたはWT-7の電源をOFFにした場合、送信要求は保持されるため、再度それぞれの電源をONにすると、送信設定マークが表示された画像の送信を再開します。

マーク表示を一括で削除するには

送信設定マーク、送信中マークおよび送信済みマークは、カメラのセットアップメニューの[ネットワーク] → [オプション] → [全送信マーク解除] (□97) を実行すると、一括で削除できます。

通信状態について

WT-7とFTPサーバーの通信状態は、WT-7のLEDランプまたはカメラのセットアップメニューの[ネットワーク]のトップ画面で確認できます。

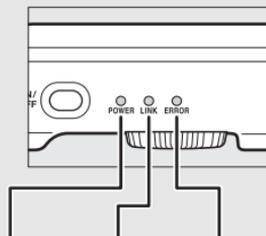
• LEDランプ

LEDランプは、次の状態を表しています。

POWER：電源供給状態を表しています。

LINK：電波の状態を5段階の点滅速度で表します。
点滅速度が速いほど送信速度も速くなります。

ERROR：エラーまたは故障の場合に点滅します。



LEDランプの意味

状態	POWER	LINK	ERROR
WT-7の電源がOFFになっています。	● (消灯)	● (消灯)	● (消灯)
USBケーブルが接続されていません。	○ (点灯)	● (消灯)	● (消灯)
接続先との接続処理を行っています。	○ (点灯)	○ (点灯)	● (消灯)
画像の送信を待っています。 接続先にデータを送信しています。	○ (点灯)	✳ (点滅)	● (消灯)
接続先との接続エラーです。	○ (点灯)	● (消灯)	✳ (点滅)
WT-7またはバッテリーの故障です。	✳ (点滅)	✳ (点滅)	✳ (点滅)

• [ネットワーク] のトップ画面

セットアップメニューの[ネットワーク]のトップ画面では、次の状態が確認できます。



残り：

送信予定のコマ数と、残りの送信予定時間を表示します。

バッテリー残量状態：

WT-7のバッテリー残量がアイコンで表示されます。

接続状態：

接続状態を表します。接続されたときは接続先名が緑色で表示されます。

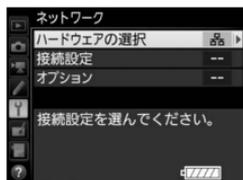
- データを送信中の場合、接続先名の下に「(送信中のファイル名)」+「送信中」と表示されます。
- エラーが発生した場合には、エラーの内容が表示されます (□110)。

電波状態：

有線LAN接続時には、有線LANアイコンが表示されます。無線LAN接続時には、電波の状態がアイコンで表示されます。

メニューガイド

WT-7をカメラに接続したときに使用可能なセットアップメニューの[ネットワーク]の各メニュー項目について説明します。



ハードウェアの選択

カメラとネットワークの接続方法を有線LANまたは無線LANから選べます。



接続設定

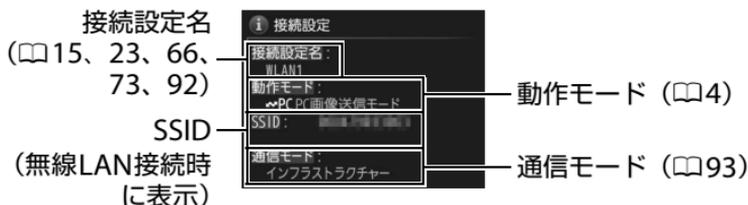
ネットワークの接続設定をカメラに登録したり、登録した接続設定を切り換えたりできます。

- [接続設定] を選んでマルチセレクターの  を押すと、カメラに登録されている接続設定の一覧が表示されます。

接続設定を選ぶ

一覧から接続設定を選んで  を押すと、接続先（パソコンやFTPサーバー）に接続します。

- カメラには最大 9 カ所の接続設定を登録することができます。
-  (FORMAT) ボタンを押すと、選んでいる接続設定を削除できます (□91)。
-  (INFO/?) ボタンを押すと、選んでいる接続設定の情報が表示されます。



- 接続設定を選んで  (EDIT) ボタンを押すと、選んでいる接続設定を編集できます (□92)。

接続設定をカメラに追加する

[新規追加] を選ぶと、カメラに接続設定を新たに追加できます。

接続ウィザード	ウィザードの指示に従って接続設定を登録できます (□14、22、65、72)。
手動設定	FTP画像送信モード、HTTPサーバーモードの全ての設定値を手動で入力して接続設定を登録できます (□108)。

メモリーカードを使用

(FTP画像送信モード、HTTPサーバーモードのみ)

[メモリーカードを使用] を選ぶと、他のカメラと接続設定を共有できます。

- カメラにメモリーカードが2枚挿入されている場合は、主スロットのカードが使用されます。

カメラに登録	メモリーカードのルートディレクトリにある接続設定をカメラに登録できます。
メモリーカードにコピー	カメラにある接続設定をメモリーカードにコピーできます。コピーしたい接続設定を選んで OK ボタンを押すと、メモリーカードにコピーされます。 <ul style="list-style-type: none"> パスワードで保護されている接続設定 (□92) はコピーできません。

接続設定を削除する

不要な接続設定を削除できます。削除したい接続設定を選んで **FORMAT** ボタンを押すと、確認画面が表示されます。[はい] を選んで **OK** ボタンを押すと、接続設定が削除されます。



接続設定を編集する

接続設定の設定内容（無線、TCP/IP、FTPなど）を変更できます。編集したい接続設定を選んで  ボタンを押すと、[編集] 画面が表示されます。



全般	接続設定名、パスワードによる保護の有無を変更できます。
無線	無線関連の情報を変更できます (□93)。「ハードウェアの選択」が「有線LAN」の場合には表示されません。
TCP/IP	TCP/IP関連の情報を変更できます (□95)。
FTP	FTP関連の情報を変更できます (□95)。

全般

接続設定名、パスワードによる保護の有無を設定できます。



接続設定名	接続設定の名称を変更できます。
パスワードによる保護	他人から接続設定の内容を見られないように、接続設定にパスワードを設定できます。

接続先編集中的ご注意

カメラのシャッターボタンを半押しすると、液晶モニターが消灯し、メニュー画面を終了します。液晶モニターが消灯すると、設定中の接続先の情報は失われますのでご注意ください。

無線

無線関連の情報を設定できます。



SSID	パソコンやFTPサーバーが所属しているネットワークの識別名称です。SSIDは必ず設定してください。
通信モード	ご使用の通信環境に合わせて通信モードを選びます。 <ul style="list-style-type: none">• [インフラストラクチャー]：無線 LAN アクセスポイントを経由して通信する場合に選びます。• [アクセスポイント]：カメラが無線 LAN アクセスポイントとして動作し、パソコンまたはFTPサーバーと直接接続します。
チャンネル	無線LANアダプターの設定に合わせて設定します。通信モードが [インフラストラクチャー] の場合、チャンネルは自動的に設定されます。
ネットワーク認証	[オープンシステム] 、 [共有キー] 、 [WPA-PSK] 、 [WPA2-PSK] のいずれかを選びます。 [共有キー] 、 [WPA-PSK] は、 [通信モード] が [インフラストラクチャー] の場合のみ選べます。
暗号化	暗号化を使用する場合に設定します。 <p>[暗号化しない]を設定した場合：暗号化キーは設定する必要はありません。</p> <p>[WEP 64bit 16進] または [WEP 128bit 16進] を選んだ場合：10桁 (64bit) または26桁 (128bit) の暗号キーを入力します。⬆️ または ⬇️ で各桁の数値 (16進数) を設定し、⬆️ または ⬇️ で入力位置を選びます。</p> <p>[WEP 64bit 文字] または [WEP 128bit 文字] を選んだ場合：5文字 (64bit) または13文字 (128bit) の暗号キーを入力します。</p> <p>[TKIP] または [AES] を選んだ場合：ASCII文字の暗号キーを使用する場合は、8~63文字の暗号キーを入力します。16進数の暗号キーを使用する場合は、64桁の16進数を入力します。</p>
キーインデックス	[通信モード] が [インフラストラクチャー] で [暗号化] が [WEP 64bit 16進] 、 [WEP 64bit 文字] 、 [WEP 128bit 16進] 、 [WEP 128bit 文字] のいずれかの場合、パソコンまたはアクセスポイントの設定に合わせて設定します。

 ネットワーク認証と暗号化について

[ネットワーク認証] で設定した内容によって、選べる [暗号化] の種類は異なります。

ネットワーク認証の設定	選べる暗号化
[オープンシステム]	[データを暗号化しない]、[WEP 64bit 16進]、 [WEP 64bit 文字]、[WEP 128bit 16進]、 [WEP 128bit 文字] • [通信モード] が [アクセスポイント] の場合は [データを暗号化しない] のみ
[共有キー]	[WEP 64bit 16進]、[WEP 64bit 文字]、 [WEP 128bit 16進]、[WEP 128bit 文字]
[WPA-PSK]	[TKIP]、[AES]
[WPA2-PSK]	[AES]

TCP/IP

TCP/IP関連の情報を設定できます。

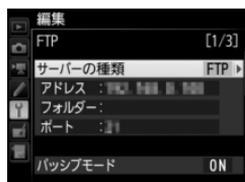


接続設定

自動取得	カメラに割り振るIPアドレスとサブネットマスクを自動で取得します。IPアドレスは、自動取得または手動入力ですべて入力してください。 <ul style="list-style-type: none">• [有効] を選ぶと、IPアドレスとサブネットマスクをDHCPサーバーまたは自動プライベートIPアドレッシングによって取得します。• [無効] を選んだ場合は、[アドレス] (IP アドレス) と [マスク] (サブネットマスク) を手動で入力してください。
ゲートウェイ	送信先のネットワークにデフォルトゲートウェイのアドレスが必要な場合に入力します。
DNSサーバー	FTPサーバーが属するネットワークにDNSサーバーが存在する場合に入力します。

FTP

FTP関連の情報を設定できます。



サーバーの種類	データ送信先のFTPサーバーの種類、アドレス (IPアドレスまたはURL)、フォルダー名、ポート番号を設定します。IPアドレスは必ず入力してください。
パッシブモード	[有効] を選ぶとパッシブモードで接続します。
匿名でログイン	[有効] を選ぶと匿名でFTPサーバーにログインします。FTPサーバーが匿名でのログインを許可している場合のみログインできます。 [無効] を選んだ場合は、ログイン名とパスワードを手動で入力してください。
プロキシ	必要に応じて設定します。

オプション

カメラの通信機能を設定できます。

オプション

撮影後自動送信

(PC画像送信モード、FTP画像送信モードのみ)

[する] に設定すると、撮影と同時に画像を自動送信します。撮影された画像はいったんメモリーカードに記録され、自動的に送信設定が行われます。撮影する場合は必ずカメラにメモリーカードを挿入してください。

- 動画は自動送信されません。動画ファイルを送信するには、再生画面で送信設定してください (□33、84)。



送信後ファイル削除

(PC画像送信モード、FTP画像送信モードのみ)

[する] に設定すると、送信終了後にメモリーカード内のファイルが自動的に削除されます。

- [する] に設定した場合、カメラのカスタムメニューの連番モードの設定にかかわらず、メモリーカードを交換したり、画像を記録するフォルダーを変更しても、連番でファイル番号を付けて画像を送信します。
- [する] に設定するよりも前に送信設定されたファイルは、送信が終了しても削除されません。
- カメラの状態によっては、ファイルの削除を一時停止する場合があります。



RAW + JPEG送信設定

(PC画像送信モード、FTP画像送信モードのみ)

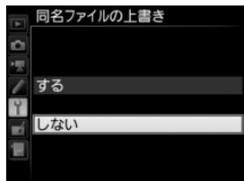
[画質モード] が [RAW+FINE]、[RAW+NORMAL] または [RAW + BASIC] の場合に、RAW 画像と JPEG 画像の両方を送信するか、JPEG 画像のみを送信するかを選べます。



同名ファイルの上書き

(FTP画像送信モードのみ)

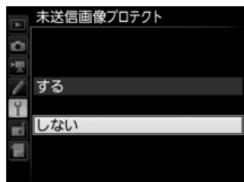
[する] に設定すると、送信するファイルと同じ名前のファイルが送信先フォルダー内にすでに存在する場合にファイルを上書きします。[しない] に設定すると、上書きしないようにファイル名に番号を追加して送信します。



未送信画像プロテクト

(FTP画像送信モードのみ)

[する] に設定すると、画像に送信設定マークを付加したときに自動的にプロテクトを設定します。送信を終了すると、プロテクトを解除します。



送信記録の保存

(FTP画像送信モードのみ)

[する] に設定すると、画像が送信された日時をメモリーカード内の画像に記録します。

- 画像が送信された日時は、ViewNX-iまたはCapture NX-Dで確認できます。詳しくは、それぞれのヘルプまたはCapture NX-Dの使用説明書をご覧ください。



フォルダー送信

(PC画像送信モード、FTP画像送信モードのみ)

選んだフォルダー内の全ての画像に送信設定をします。送信済みの画像も再送信します。

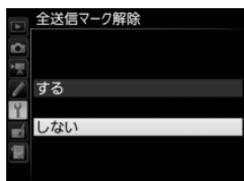
- 動画には送信設定をしません。動画ファイルを送信するには、再生画面で送信設定してください (□33、84)。



全送信マーク解除

(PC画像送信モード、FTP画像送信モードのみ)

メモリーカード内の全ての画像送信マークを解除します。画像送信中の場合は、送信を中断します。



HTTPログイン設定

(HTTPサーバーモードのみ)

HTTPサーバーモードで使用するときのユーザー名とパスワードを設定できます。



電池チェック

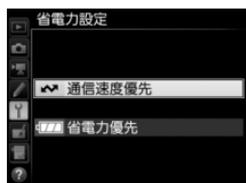
WT-7に挿入されているバッテリーの情報を表示します。[劣化度]は劣化の度を5段階で表示します。バーグラフが[4]を示している場合は、バッテリーの寿命です。新しいバッテリーと交換してください。



省電力設定

通信速度を優先するか、省電力を優先するかを設定できます。

- [通信速度優先]に設定すると、FTPサーバーと通信していない場合でもLANの接続を解除しません。有線LANで通信している場合、1000BASE-Tで高速通信を行います。
- [省電力優先]に設定すると、有線LANで通信している場合、100BASE-TXで通信を行い、消費電力を抑えます。FTPサーバーと通信していない場合は、有線LANも無線LANもLANの接続を解除します。



オートパワーオフ時間

カメラとWT-7のUSB接続が終了またはカメラの電源をOFFにしてからWT-7の電源が自動的にOFFになるまでの時間を設定できます。



MACアドレス

[ハードウェアの選択] (□89) で設定しているハードウェアのMACアドレスが表示されます。



ファームウェアバージョン

WT-7のファームウェアバージョンが表示されます。



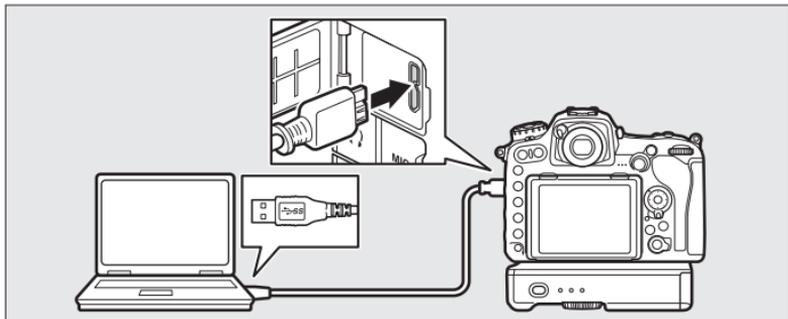
オプション

資料

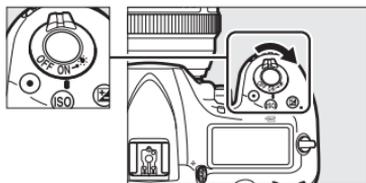
Wireless Transmitter Utilityを使用して接続設定を行う

パソコン用のソフトウェアWireless Transmitter Utility (☐8) を使用して接続設定を行うこともできます。

- 1 WT-7に付属のUSBケーブルで起動中のパソコンとカメラを接続する



- 2 カメラの電源をONにする



- 3 Wireless Transmitter Utilityを起動する

- **Windows** : デスクトップ上のWireless Transmitter Utilityアイコンをダブルクリックしてください。
- **Mac** : Dockに登録されたWireless Transmitter Utilityアイコンをクリックしてください。

4 設定する

- パソコンの画面に表示されるウィザードの指示に従って、接続設定を行います。

FTPサーバーを設定する

このカメラは送信先のパソコンのOSがWindows 10 Enterprise/Windows 10 Pro/Windows 10 Home、Windows 8.1 Enterprise/Windows 8.1 Pro/Windows 8.1、Windows 7 Ultimate/Professional/Enterpriseの場合に、OSに標準装備されているFTPサーバー機能（IIS（Internet Information Services）やFTPサービスなど）を利用して構築したFTPサーバーに画像を送信できます。

Windows 10 Enterprise/Windows 10 Pro/Windows 10 Home、Windows 8.1/Windows 8.1 Pro/Windows 8.1 Enterprise、Windows 7 Ultimate/Professional/EnterpriseはIISを標準機能として装備しています。IISのインストール方法は、マイクロソフト社にお問い合わせください。ここではお使いの環境でFTPサーバーがすでに構築されていることを前提として説明しています。

ここでは例として、FTPサーバーを次の内容に設定します。



FTPサーバー

IPアドレス：192.168.1.3
サブネットマスク：255.255.255.0
FTPサーバーポート：21

1 [コントロールパネル] → [ネットワークとインターネット] → [ネットワークと共有センター] を選ぶ

2



[アダプターの設定の変更] をクリックする

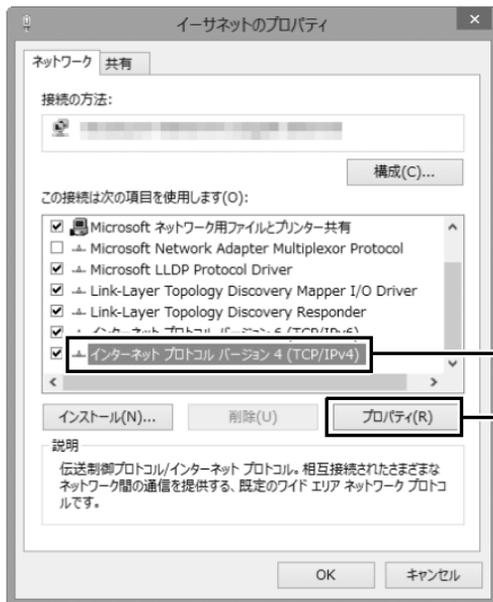
3



無線LANアクセスポイントとFTPサーバーを無線LANで接続している場合は [Wi-Fi] (Windows 8.1) または [ワイヤレスネットワーク接続] (Windows 7) を、有線LANで接続している場合には [イーサネット] (Windows 8.1) または [ローカルエリア接続] (Windows 7) を右クリックする

[プロパティ] を選ぶ

4



【インターネット
プロトコルバー
ジョン4 (TCP/
IPv4)】を選ぶ

【プロパティ】を
クリックする

5



IPアドレスおよび
サブネットマスク
を確認、または
入力する

【OK】をクリッ
クする

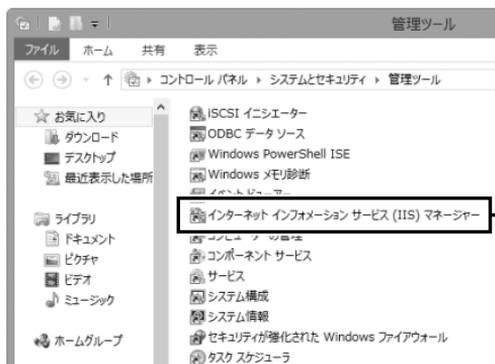
6



[閉じる] を
クリックする

7 [コントロールパネル] → [システムとセキュリティ] → [管理ツール] を選ぶ

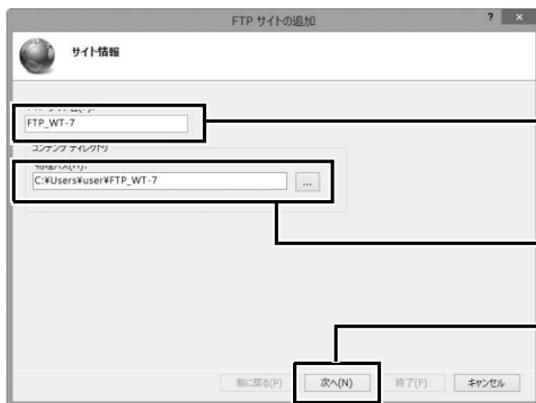
8



[インターネット
インフォメーション
サービス (IIS)
マネージャー] を
ダブルクリック
する



パソコンのユーザー名を右クリックし、**[FTPサイトの追加]**を選ぶ



FTPサイト名に任意の名前（ここではFTP_WT-7）をつける

画像を保存するフォルダーを選ぶ

[次へ] をクリックする

📌 匿名で接続する場合

画像を保存するフォルダーとして [ユーザー] → [パブリック] 内のフォルダーを選んでください。

11



手順5で設定した
IPアドレスを選ぶ

ポート番号を確認
する

チェックを入れる
[無し] を選ぶ

[次へ] をクリッ
クする

FTPサーバーを設定する

12



[認証]、
[アクセスの
許可]、
[アクセス許可]
を設定する

各項目を設定する

- [認証] は [基本] を選びます。
- [アクセスの許可] は、[すべてのユーザー] を選びます。
- [アクセス許可] は、[読み取り] [書き込み] にチェックを入れます。
- 確認後、[終了] をクリックしてください。

FTP画像送信モード、HTTPサーバーモードを手動で設定する

FTP画像送信モード、HTTPサーバーモードの全ての接続設定を手動で登録できます。

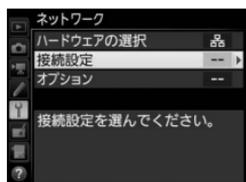
接続設定を行う前に、必ず次の準備をしてください。

- 接続設定中にバッテリーの残量がなくなると、設定は保存されません。十分に充電されたバッテリーを使用するか、カメラおよびWT-7に対応した別売のACアダプターを使用してください。
- FTPサーバーに接続する場合、カメラはTCPポート番号21、22、32768～61000を使用します。ファイアウォールが有効なFTPサーバーと接続する場合は、ファイアウォールの設定変更が必要な場合があります。

接続設定を手動で設定する

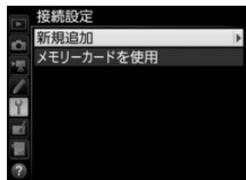
1 セットアップメニューの [ネットワーク] → [接続設定] を選ぶ

- マルチセレクターの  を押すと、カメラに登録されている接続設定の一覧が表示されます。



2 [新規追加] を選ぶ

-  を押すと、[新規追加] 画面が表示されます。
- 接続設定がすでに9カ所設定されている場合は、[新規追加] は選べません。  (FORMAT) ボタンで不要な接続設定を削除してください (□91)。



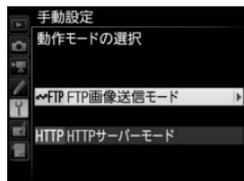
3 [手動設定] を選ぶ

-  を押すと、[動作モードの選択] 画面が表示されます。



4 【FTP画像送信モード】または【HTTPサーバーモード】を選ぶ

- を押すと、[手動設定] 画面が表示されます。



5 設定を行う

- 各項目の設定方法に関しては、「接続設定を編集する」をご覧ください (□92)。



接続設定中のご注意

カメラのシャッターボタンを半押しすると、液晶モニターが消灯し、メニュー画面を終了します。液晶モニターが消灯すると、設定は保存されませんのでご注意ください。カスタムメニューのモニターのパワーオフ時間で設定時間を長めに設定してください。

トラブルシューティング

こんなときは	対処方法	☞
WT-7のPOWERランプが点灯しない。	WT-7の電源をONにしてください。	13、21、63、71
	WT-7に十分に充電されたバッテリーが入っていることを確認してください。	6、98
電波状態が悪い。	無線接続先の位置を調節してください。	—
WT-7のLEDランプが全て点滅する。	WT-7またはバッテリーのエラーです。ニコンサービス機関へお問い合わせください。	—
	接続先の設定が正しくありません。無線LANアクセスポイントやFTPサーバー（またはパソコン）の設定を確認し、設定をやり直してください。	11、19、62、69、92
「TCP/IPエラーが発生しました」と表示される。	ファイアウォールの設定を確認してください。	5
「FTPエラーが発生しました」と表示される。	FTPサーバーのフォルダーの書き込みが許可に設定されているか確認してください。	—
	カメラで設定した接続設定を選択し、  ボタンを押して表示される編集画面の【FTP】を選んでパッシブモードの有効/無効を変更してください。	95
	パソコンやアクセスポイントの電源を入れてください。	—
「無線エラーが発生しました」と表示される。	電波状態を確認してください。WT-7と接続先の間に障害物がある場合は取り除いてください。	—
	ネットワークの設定が違っている可能性があります。接続先の設定が正しく入力されているかどうかを確認してください。	19、69、92
	アクセスポイントモードの場合、パソコンまたはスマートフォンが別のネットワークに接続していないか確認してください。	—

こんなときは	対処方法	📖
「イーサネットケーブルが接続されていません」と表示される。	[ハードウェアの選択] が [有線LAN] に設定されているのに、イーサネットケーブルが接続されていません。イーサネットケーブルを接続するか、[ハードウェアの選択] の設定を [無線LAN] に変更してください。	12、63、89
「カードが入っていません」と表示される。	メモリーカードが入っていないか、正しくセットされていません。メモリーカードを正しくセットしてください。	—
途中で送信が中断して画像を送信できなかった。	WT-7の電源をいったんOFFにして再度ONにすると送信設定マークが表示された画像の送信を再開します。	13、21、63、71
途中でUSBケーブルが抜けてしまった。	カメラの電源をONにしたまま、USBケーブルを再度差し込みます。	—
HTTP サーバーモードでWebブラウザにカメラのURLを入力しても画面が表示されない。	Webブラウザがプロキシサーバーを使用しない設定になっているか確認してください。	95

主な仕様

主な仕様

型式	WT-7
イーサネット（有線LAN）関連	
準拠規格	IEEE802.3ab (1000BASE-T) / IEEE802.3u (100BASE-TX) / IEEE802.3 (10BASE-T)
データ転送速度 (規格値※)	10/100/1000Mbps (自動認識)
ポート	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T兼用ポート (AUTO-MDIX)
無線LAN関連	
準拠規格	IEEE802.11a、IEEE802.11b、IEEE802.11g、IEEE802.11n、IEEE802.11ac
伝送方法	IEEE802.11a : OFDM IEEE802.11g : OFDM IEEE802.11b : DSSS IEEE802.11n : OFDM IEEE802.11ac : OFDM
周波数範囲 (中心周波数)	5180～5320MHz (36/40/44/48/52/56/60/64チャンネル) 5500～5700MHz (100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140チャンネル) 2412～2472MHz (1～13チャンネル)
通信距離 (見通し)	約200m 無線LANアクセスポイントに大型アンテナを装備している場合。通信距離は遮蔽物や電波状態等により影響されます。
データ転送速度 (規格値※)	IEEE802.11a、IEEE802.11g : 54M/48M/36M/24M/18M/12M/9M/6M (bps) IEEE802.11b : 11M/5.5M/2M/1M (bps) IEEE802.11n : 最大300M (bps) IEEE802.11ac : 最大866.7M (bps)
セキュリティ	認証方式 : オープンシステム、共有キー、WPA-PSK、WPA2-PSK 暗号化 : 128/64ビット WEP、TKIP、AES
無線設定	WPS2.0対応
アクセス方式	インフラストラクチャーモード/アクセスポイントモード

※表示の数値は、規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。

電源	Li-ionリチャージャブルバッテリー EN-EL15 1個（別売）、 ACアダプター EH-5b（パワーコネクタ EP-5Bと組み合わせて使用）（別売）
動作環境	温度：0℃～40℃ 湿度：85%以下（結露しないこと）
質量	約265g（バッテリーを含む） 約175g（本体のみ）
外形寸法	約135mm（幅）×37mm（高さ）×60mm（奥行き）

- 製品の外観・仕様・性能は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。使用説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。

送信可能コマ数、動作時間（電池寿命）について

参考値：Li-ionリチャージャブルバッテリー EN-EL15（1900mAh）による送信可能コマ数、動作時間（電池寿命）の目安

	連続送信コマ数	動作時間
無線LAN（802.11ac）送信時	約35000枚	約240分（4時間）
イーサネット（1000BASE-T）送信時	約100000枚	約390分（6.5時間）

- 1コマあたり平均約5.3Mbyteのファイルサイズ（D500の画質モードNORMAL、画像サイズL相当）の画像を連続して送信した場合です。
 - 測定条件は当社条件（常温<23℃>）によります。
 - 撮影状況、電波状態やWT-7の設定により数値は前後します。
 - WT-7の設定は【FTP画像送信モード】（Windows 8.1に標準装備されているIIS（Internet Information Services）を利用して構築したFTPサーバー）です。
 - 無線LAN接続方法はインフラストラクチャーモードです。
- ※充電状態、使用環境によって電池寿命は異なります。

Li-ionリチャージャブルバッテリーEN-EL15の性能を最大限に発揮させるため、次のことに注意してください。

- バッテリーの端子を汚さないでください。端子が汚れていると、十分な性能が発揮できません。
- 充電が完了したバッテリーは、なるべく早いうちにご使用ください。使用しないまま放置していると、自己放電によって、バッテリー残量が減ってしまいます。
- 定期的にかメラのセットアップメニューの【ネットワーク】→【オプション】→【電池チェック】で、バッテリーの状態をご確認いただくことをおすすめします。
- バッテリーの特性上、カメラで表示される電池残量の減り方は、周囲の温度などによって変化します。

寿命について

- 十分に充電したにもかかわらず、バッテリーの使用期間が極端に短くなってきたときは、バッテリーの寿命です。新しいバッテリーをお求めください。

リサイクルについて

- 充電を繰り返して劣化し使用できなくなったバッテリーは廃棄せず、再利用のためリサイクルにご協力ください。端子カバーを装着してからテープなどで固定して、ニコンサービス機関やリサイクル協力店へご持参ください。



Li-ion00

数字の有無と数値は、電池によって異なります。

索引

マーク・英数字

Camera Control Pro 2	39
DNSサーバー	95
ERROR	3, 37, 41, 46, 87
FTP	102
エラー	110
サーバー	5, 95, 102
FTP画像送信モード	4, 62, 69, 84
FTPサーバー	62, 69, 102, 108
HTTPサーバーモード	4, 11, 19, 43, 48
HTTPログイン設定	98
IPアドレス	15, 30, 66, 80
LEDランプ	3, 37, 41, 46, 87, 110
LINK	3, 37, 41, 46, 87
Mac	48
MACアドレス	30, 82, 98
PC画像送信モード	4, 11, 19, 33
POWER	3, 37, 41, 46, 87, 110
RAW + JPEG送信設定	96
SSID	25, 29, 75, 79, 90, 93
TCP/IP	95
USBケーブル	2, 7
Windows 10	103
Windows 7	103
Windows 8.1	103
Wireless Transmitter Utility	8, 17, 32, 100
WPS PINコード方式	24, 28, 74, 78
WPS押しボタン方式 ..	24, 27, 74, 77
☑ (送信済みマーク)	36, 86
☑ (送信設定マーク)	36, 86
☑ (送信中マーク)	36, 86

ア

アクセスポイント ..	20, 24, 29, 70, 74, 79
暗号化	93
イーサネット	3, 5, 111
イーサネットケーブル	12, 63
インフラストラクチャー	20, 70
エラー	110
オートパワーオフ時間	10, 98
オプション	96

カ

カメラコントロールモード ..	4, 11, 19, 39
キーインデックス	93
ゲートウェイ	95

サ

撮影後自動送信	96
サムネイル表示モード	51, 59
省電力設定	98
接続ウィザード	14, 22, 65, 72
接続設定	14, 22, 65, 72, 90, 108
接続設定名	90, 92
全送信マーク解除	97
送信記録の保存	97
送信後ファイル削除	96

タ

チャンネル	93, 112
直接接続 (アクセスポイント) ..	24, 29, 74, 79
通信状態	37, 41, 46, 87
通信モード	93
電池チェック	98
動作モード	4, 90
同名ファイルの上書き	97

ナ

ネットワーク認証93

ハ

ハードウェアの選択 13, 22, 64, 72
パスワードによる保護.....92
バッチモード95
バッテリー 98, 114
ファームウェアバージョン99
ファイル名 38, 88
フォルダー 35, 68, 83
フォルダー選択68
フォルダー送信97
プロキシ95
ペアリング17
編集.....92
ポート番号 5, 95, 107, 108

マ

未送信画像プロテクト.....97
無線LAN 22, 72, 93
無線LANアクセスポイント20, 24, 70, 74
無線接続先を検索24, 25, 74, 75
メモリーカード 12, 21, 63, 71, 91, 111

ヤ

有線LAN13, 64

ラ

ルーター 16, 30

ワ

ワイヤレストランスミッターユーティリ
ティー8, 17, 32, 100

ニコンプラザのご案内

ニコンプラザは、ショールーム、サービスセンター、ギャラリーを統合したニコン映像製品の総合情報拠点です。お客さまのデジタルイメージングの世界を拡げ、写真文化の普及、向上に資するよう目指しています。

※ニコンプラザサービスセンターでは持ち込み修理の受け付けも行っていきます。

ニコンプラザ銀座

〒104-0061 東京都中央区銀座7-10-1 ストラータ ギンザ 1・2階

営業時間：10:30～18:30（年末年始、2月の第1土曜日とその翌日、8月の第2土曜日とその翌日を除く毎日）

ニコンプラザ新宿

〒163-1528 東京都新宿区西新宿1-6-1 新宿エルタワー 28階

営業時間：10:30～18:30（年末年始、2月11日・12日、8月の第3日曜日とその翌日を除く毎日）

ニコンプラザ名古屋

〒461-0005 名古屋市東区東桜1-13-3 NHK名古屋放送センタービル2階

営業時間：10:30～18:30（日曜日、祝日、年末年始を除く毎日）

ニコンプラザ大阪

〒530-0001 大阪市北区梅田2-2-2 ヒルトンプラザウエスト・オフィスタワー13階

営業時間：10:30～18:30（年末年始、2月の第3土曜日とその翌日、8月の第3土曜日とその翌日を除く毎日）



ニコンプラザショールーム（銀座・新宿・名古屋・大阪）ナビダイヤル

0570-02-8080



ニコンプラザサービスセンター（銀座・新宿・名古屋・大阪）ナビダイヤル

0570-02-8060

音声ガイダンスにしたがって、ご利用になるニコンプラザをお選びください。

- ナビダイヤルは一般電話からは市内通話料金でご利用いただけます。
- ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、ニコン カスタマーサポートセンター (03)6702-0577 におかけください。

補修用性能部品と修理可能期間について

補修用性能部品（機能維持に必要な部品）の保有期間内（製造打ち切り後5年を目安）を、修理可能期間とさせていただきます。なお、部品保有期間の経過後も修理できる場合もありますので、ニコンサービス機関、ご購入店または最寄りの販売店にお問い合わせください。また、水没、火災、落下等による故障または破損で全損と認められる場合は、保有期間内であっても修理できません。この故障や破損の程度の判定は、ニコンサービス機関にお任せください。

修理サービスのご案内

■修理のご依頼

ニコンサービス機関（修理センター、ニコンプラザサービスセンター）、ご購入店、または最寄りの販売店にご依頼ください。

- 修理センターについては以下で、ニコンプラザサービスセンターについては、前ページでご案内しています。
- 修理に出されるときは、メモリーカードがカメラ内に挿入されていないかご確認ください（内蔵メモリーがあるカメラでは、メモリー内のデータが消去される場合があります）。
- 補修用性能部品と修理可能期間については、前ページをご覧ください。

■修理センター

株式会社ニコンイメージングジャパン修理センター

〒230-0052 横浜市鶴見区生麦2-2-26

営業時間：9：30～18：00（土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏期休業日など弊社定休日を除く毎日）

- 修理センターでは、「ニコンピックアップサービス」などの宅配便のみをお受けします。
- ご来所の方の受付はございません。ご了承ください。



修理センターナビダイヤル

0570-02-8200

- ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、カスタマーサポートセンター（03）6702-0577 におかけください。

■ニコンピックアップサービス

梱包資材のお届け・修理センターへのお引き取り、修理後のお届け・集金までをニコン指定の配送業者（ヤマト運輸）が一括して代行するサービスです。全国一律の料金にて承ります（大きさや重さには制限があり、取り扱いできない製品もあります）。

<インターネットでのお申込み>

<http://www.nikon-image.com/support/repair/>

「ニコンピックアップサービス」のお申し込み、見積もり金額やインターネットで申し込んだ修理の進捗状況や納期などの確認ができます。

<フリーダイヤルでのお申込み>



ニコンピックアップサービス専用 フリーダイヤル（ヤマト運輸にて承ります）

0120-02-8155

営業時間：9：00～18：00（年末年始 12/29～1/4 を除く毎日）

製品の使い方に関するお問い合わせ

■ニコン カスタマーサポートセンター

営業時間：9：30～18：00（年末年始、夏期休業日等を除く毎日）

 ニコン カスタマーサポートセンター ナビダイヤル
0570-02-8000

- ・ナビダイヤルは一般電話からは市内通話料金でご利用いただけます。
- ・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、(03)6702-0577 におかけください。
- ・ファクシミリは、(03)5977-7499 にお送りください。

■お問い合わせ時のお願い

- ・おわかりになる範囲で「製品名」、「製品番号」、「ご購入日」、問題が発生した場合は「症状」、「表示されたメッセージ」、「症状の発生頻度」などをご確認のうえ、お問い合わせください。
- ・ソフトウェアのトラブルは、おわかりになる範囲で「ソフトウェア名およびバージョン」、「パソコンの機種名」、「OS名およびバージョン」、「CPU名およびメモリー容量」、「セキュリティソフトウェア名」、「問題発生時の操作手順と症状」、エラーメッセージが表示されていたらメッセージ内容などをご確認のうえ、お問い合わせください。
- ・ファクシミリや郵送でのお問い合わせは、「ご住所」、「お名前（フリガナ）」、「電話番号」、「FAX番号」を（会社の場合は会社名と部署名も）明確にお書きください。

ニコンイメージング（ウェブサイト）/サポートページ

<http://www.nikon-image.com/support/>

最新の製品テクニカル情報や、ソフトウェアのアップデート情報をご覧ください。
製品をより有効にご利用いただくために、定期的なアクセスをおすすめします。

※修理に関するお問い合わせは、前ページの「修理サービスのご案内」もご参照ください。

株式会社 **ニコン**

株式会社 **ニコン イメージング ジャパン**

Printed in Japan

SB6C02(10)

6MWA5510-02